



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 柳沢 美樹

要請番号 (JL 371 - 05 - 1 - 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
セントルシア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語])			1 18年度 1 次隊	年 月 から
	Research Assistant			2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 基礎生活の向上	プログラム名: プログラム外			
中・小分類: 農業一般	課題: その他				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) Ministry of Social Transformation Culture and Local government				
	2) 配属先名 (日本語) 研究情報プログラミング課 (現地公用語) Resarch Information and Programming Section				
	3) 配属先所在地 首都(カストリーズ市内)から 方向 Km カストリーズ市ウオーターフロント 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会開発省では、文化復興、社会調査、貧困削減、地方自治体、地域開発、デイケアサービス(幼児対象)等の事業を掌る。配属先では社会調査と貧困削減、地方自治体への援助の一環として、各種研修会などを地方で開催している。年間予算は人件費を含め11,000千円米ドル=12億5千万円。外国の援助状況としては、欧州連合からのグランドファンド、国連開発計画のプロジェクト実施、米軍平和部隊の関与があげられる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、セントルシア内にある10の地方自治体や貧困地にて各種研修会等を開催し、地域自治体の活性化、住民のより良い生活の為の援助を促している。各地方において、簡単な農作物研修から起業促進研修まで多種多様な研修会を開催しているが、いずれも初歩レベルである。配属先スタッフが数人で週2、3回のペースで現場を訪れているが、村落開発の知識を持つ進行役、調整役が不足しており、今回の要請に至った。また統計やアセスメントなどの調査助手としても期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・開発計画立案、社会調査のため書類設計と作成 ・現場調査助手(統計、アセスメント等) ・地方自治体で開催される研修会の指導および調整				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Dell社製コンピュータ2002モデル 1台 / LCD社製プロジェクター1台/ラップトップ一台				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 担当オフィサー1名(男性 50代) 指導対象者: 青年コミュニティリーダー/研修員/地方機関の関係者				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 指導者として認められるのに優位であるため				
概地域	気候() 気温(°C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月28日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 07)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 3 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: BHNの充足					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGO アピタット ベネズエラ (現地公用語) Habitat para la Humanidad, Venezuela					
	3) 配属先所在地 首都 (カラカス) から 西 方向 363Km バルキシメト 主要都市 (バルキシメト市) までの交通手段及び所要時間 (約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中産階級以下の人達に住居を持つ機会を提供する国際的NGO組織。ベネズエラにおいては1999年のバルガス州の洪水災害後に活動が開始された。現在、本部事務所はカラカスにあり、建設中の現地は国内各地にある。この団体の運営は少数の職員と、多くの地元のボランティアの協力によって行われている。これまでに海外からの長期のボランティアを受け入れたことはない。年間予算は約US\$80,000。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 住居の建設は本NGO団体が、住居建設のためにグループを形成した地域住民に長期のローンを無利子で貸し付け、住民はこれを利用してグループ自らが自分たちの住居を建設する。この際、本NGO団体は建設のための知識を与え、技術的訓練を実施する。住居完成後においては、形成したグループが地域のコミュニティー団体として活動するのが望ましいが、現在はそうなっているとは言えない。そこで、バルキシメトの建設地において、この形成したグループを有効に機能させ、住環境等の向上を目指し、また、団体(組織)の優位性を利用した経済的な開発を日本のボランティアに期待したい。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 地域コミュニティー開発支援との日本の技法の紹介・交流 2 本NGOを支えるボランティアグループの有効活用の経験の紹介 3 地域コミュニティー、生産者仲間の組織化支援 4 既設コミュニティー団体の活動継続の動機の喚起					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市内の事務所施設(オフィス、電話、パソコン、コピー機、他)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 所長、女性、40歳、大学卒 現地事務所: 地域調整員、女性、大卒、35歳 現地事務所: 総務責任者、女性、大卒、30歳 現地事務所: (ボランティア) 理事長、女性、医師、43歳			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚は総て大卒					
概地況	気候 (亜熱帯) 気温 (27 °C位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 09)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度 3 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 環境	プログラム名: 環境教育				
中・小分類: 農業一般	課題: 環境保全					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGOエデパ (現地公用語) Equipo de Proyectos y Asesoría Social (EDEPA)					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南 方向 120Km カマタグア村 主要都市(カラカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2003年に設立された若いNGO団体。カラカスの水源地である首都から120Kmほどのカマタグア村を中心として、社会開発、環境保護を目的とした活動を展開している。団体母体に経済的基盤はなく、活動の総てを地域のボランティアに頼っている。現在、海外からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カマタグアは首都カラカスの水源地であり、都市機能の重要な役割を果たしているが、しかしながら地域住民の環境に対する意識は低く、森林の伐採、ゴミの投棄による環境汚染が進んでいる。このままでは将来に大きな危険を招くことが予想される。森林の伐採は水源の枯渇を招き、ゴミによる環境汚染は水質汚染の危険度を高める。この意識の低さは経済的まじしさが原因の一つであり、地域の貧困の改善が意識の改善を促すと考えられる。そこで、この地は開発の潜在能力が高いことから、地域住民による農業、観光、水産業等の開発を促したいが、適当な人材がないことから日本のボランティアが要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 環境保全や継続的な開発にかかる地域住民によるプロジェクトの組織化支援 2 地域のポテンシャルを生かした開発支援(仕事のない人達のための零細ビジネスの模索と実施) 3 地域の問題を解決するために必要な住民の組織化支援 4 具体的な零細の経済開発として、得意分野からの活動が期待されている(環境にやさしい養殖、観光開発、農産物生産、手工芸等)。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所施設(パソコン、ビデオ、テレビ、机)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 代表者、女性、45歳、社会学士、大卒 現地事務所: 現地に住むドイツ人ボランティア、女性、70歳 現地事務所: 現地ボランティア、男性、40歳、業務調整担当			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・短大卒(開発関連) 理由: 同僚は高学歴					
概地域	気候(熱帯)	気温(29 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 10)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度3次隊			
		3 年度次隊			
大分類: 農林水産		分野: 環境		プログラム名: 環境教育	
中・小分類: 農業一般		課題: 環境保全			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・天然資源省 (現地公用語) Ministerio del Ambiente y los Recursos Naturales				
	2) 配属先名 (日本語) 環境省首都区事務所 (現地公用語) Direccion Estatal Ambiental del Distrito Metropolitano y Estado Vargas				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 西 方向 100Km ラ・ペニータ村 主要都市(ラ・グアイラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境保護、天然資源の有効利用、自然環境と人間社会の共存を目指し、環境にやさしい開発を目的とした省。 バルガス州はかつてカラカス首都区に含まれていたことから当時この州の事務所を持っておらず、現在でもカラカス首都区 の事務所が管轄している。このバルガス州はカラカスという大都市に近いにもかかわらず、山間部であることから交通の便 は良くない。これも影響してかこれまでに特に目だった環境保護の活動が行われなかった。事務所の年間予算は				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境省は本件要請のあった任地において、これまで現地住民を取り込んだ環境保護を実施していないことから住民は環境 保護に対する認識が低く、野菜栽培や牧畜のための森林等の伐採により表層土流失、河川の氾濫、水不足と問題が起き ている。この任地は、首都に近いにもかかわらず、山間部であることから交通の便は想像するほど良くなく、道は険しい。ま た、この州は州事務所を持っておらずカラカス事務所が管轄しており、省の職員は頻りに現地を訪れることができない。そ こでこの任地に留まり、現地の人々と共に活動する人材が望まれている。任地では既にコーヒー栽培による環境にやさしい 経済発展のプロジェクトが進んでおり、これを支援しながら現地に常駐できる人材を切望している。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 既存の住民コミュニティの強化 2 持続的な開発プロジェクトにするための支援 3 生徒地域住民への環境保護教育の実施、植林活動の企画 4 現地において、環境にやさしい農業のあり方の模索				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所施設、パソコン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 所長、技術士、女性 カラカス事務所: 技術士、カウンターパート、男性 カラジャカ村分所: 区長、女性、40歳 カラジャカ村分所: 区長補佐、男性、40歳			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴が重んじられる ・ 環境保護の知識 理由:				
概 地 況 地	気候(熱帯) 気温(29 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 4 日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 11)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18 年度 1 次隊
		2	18 年度 3 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野: 環境	
中・小分類: 農業一般		課題: 環境保全	
プログラム名: 環境教育			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・天然資源省 (現地公用語) Ministerio del Ambiente y los Recursos Naturales		
	2) 配属先名 (日本語) 環境省首都区事務所 (現地公用語) Direccion Estatal Ambiental del Distrito Metropolitano y Estado Vargas		
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 東 方向 100Km カルアオ村 主要都市(ラ・グアイラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境保護、天然資源の有効利用、自然環境と人間社会の共存を目指し、環境にやさしい開発を目的とした省。 バルガス州はかつてカラカス首都区に含まれていたことから当時この州の事務所を持っておらず、現在でもカラカス首都区 の事務所が管轄している。このバルガス州はカラカスという大都市に近いにもかかわらず、山間部であることから交通の便 は良くない。これも影響してかこれまでに特に目だった環境保護の活動が行われなかった。事務所の年間予算は		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境省は本件要請のあった任地において、これまで現地住民を取り込んだ環境保護を実施していないことから住民は環境 保護に対する認識が低く、芋やバナナ栽培のための森林等の伐採により表層土流失、河川の氾濫、水不足と問題が起き ている。この任地は、首都に近いにもかかわらず、山間部であることから交通の便は想像するほど良くなく、道は険しい。ま た、この州は州事務所を持っておらずカラカス事務所が管轄しており、省の職員は頻りに現地を訪れることができない。そ こでこの任地に留まり、現地の人々と共に活動する人材が望まれている。任地では地域住民の組織化が進み、環境省と共 にプロジェクトを組むことが期待されている。これを支援しながら現地に常駐できる人材を切望している。		
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 各住民組織を作るための動機付け 2 持続的な地場産業育成のための環境保護の意識の向上 3 組織作りにかかる支援 4 環境省とプロジェクトを組むための模索と実施(例えば、植林活動にかかる育苗) なお、技術面に関しては現地の技術者の支援を受けることができる		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務作業は現地の学校の一部を利用する。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 所長、技術士、女性 カラカス事務所: 技術士、カウンターパート、男性 カルアオ村: 住民組織の構成メンバー、女性、40歳		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴が重んじられる ・ 環境保護の知識 理由:		
概 地 況 域	気候(熱帯) 気温(29 ℃位) 電話(□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379 - 05 - 1 - 12)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[西 語])			SV/短期等
	Desarrollo de la Comunidad Rural			1 18年度1次隊 2 18年度3次隊 3 年度次隊
大分類: 農林水産	分野: 環境	プログラム名: 環境教育		
中・小分類: 農業一般	課題: 環境保全			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・天然資源省 (現地公用語) Ministerio del Ambiente y los Recursos Naturales			
	2) 配属先名 (日本語) 環境省アラグア州事務所 (現地公用語) Direccion Estatal Ambiental de Aragua, Zona			
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 西 方向 120Km ビジャ・デ・クラ村 主要都市(マラカイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境保護、天然資源の有効利用、自然環境と人間社会の共存を目指し、環境にやさしい開発を目的とした省。 アラグア州のこの州事務所では、管轄の地域全体が、大都市カラカスに近いこともあり農業が盛んで開墾が進んでいる。しかし、この開墾に伴い森林は著しく減少し、各種の問題が起きている。このための対処として現地コミュニティーを巻き込んだプロジェクトが進行しつつある。州事務所の年間予算はUS\$551,420。海外からの援助は研修員等JICAが実施している。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対象地域は大都市カラカスに近く、農業特に野菜栽培が盛んであるが、この栽培にかかる森林の伐採で近年大きな環境の変化が起きている。この地は更にグアリコ川流域でカラカスの重要な水源地であるが、森林の減少による水不足、水質汚染が進行しつつある。環境省はこれに対し、地元住民を巻き込んだ環境保護のプロジェクトを進めつつあるが、人材の不足からこのプロジェクトを十分に支援できているとはいえない。環境省は、現在行われている住民参加(12家族)による植林のための育苗、各家庭の敷地内での小規模農産物生産の支援、及び環境保護を見据えた地場産業の育成の支援を期待している。			
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 地域社会の集団としてのお互いの関心の醸成 2 各住民組織作りの支援 3 環境保護を念頭においた経済開発にかかる地域住民主体の活動の企画・実施支援 4 現在進行中のプロジェクト(植林のための育苗、小規模農産物生産)の支援 5 日本の環境保護の紹介			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 州事務所の出張所にある事務室。州事務所にはパソコン・プリンター、テレビ・ビデオ、電話等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マラカイ州事務所: 州事務所長、大学卒、男性、50歳 マラカイ州事務所: 任地担当、カウンターパート候補、男性、技術士 マラカイ州事務所: 技術士、女性、35歳 マラカイ州事務所: 技術士補、男性、環境教育担当		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚は大学卒 ・ 環境保護の知識 理由:			
概況	気候(熱帯) 気温(29 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 17)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 ○ 代替	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度 3 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: BHNの充足					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜び東北部事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegria, Zona Oriente Norte					
	3) 配属先所在地 首都 (カラカス) から 南東 方向 518Km カンボ・マタ村 主要都市 (エル・ティグレ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。配属先である東北部事務所はモナガス州マツリン市に位置し、モナガス、アンソアテギ、スクレの各州を管轄し、これらの地域コミュニティ、州政府、民間を問わず、主に青少年を対象に教育関連の支援活動を展開している。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。地域事務所自体はUS\$371,380。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地のカンボマタ校は、国営企業PDVSAの職員がかつて利用していた集合住居地 (キャンプ地) を本NGOに寄付したものである。この集合住居地を学校及び職員の住居として利用しており、既に30年の歴史がある。この学校は幼稚園、6学年制の初等学校、6学年制の中等学校で、日本で言う高校卒業までの施設となっている。全生徒数は746人、教師は41人である。この地域には多くの先住民が暮らしており、貧困地区の一つとなっている。またこの地域は人口密度が低いことから距離的な要因も手伝い、地域住民の交流が希薄で社会的組織ができにくく、コミュニティ活動は活発ではない。同NGOとしては、このカンボマタ校を中心として地域住民のコミュニティ活動を活発化させたいと考えている。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 ・ 地域住民の社会活動や、一つの地域の中心となっている同学校に対する関心の喚起 ・ 地域住民のニーズ、関心の調査 ・ 地域住民を組織化し、文化、産業 (農業、製造業) 振興のきっかけ作りの模索 ・ 同学校の卒業生が地域に定着できる環境作り					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設の総て (事務室、通信機器、パソコン等)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 東北部事務所: 事務所長、男性、55歳 東北部事務所: 業務調整、学士、女性、35歳 学校: 学校長、女性、学士、50歳 カウンターパート候補、女性、副校長、教会協力者の調整役			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 短大卒 理由: 同僚は高学歴					
概況	気候 (熱帯) 気温 (29 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379 - 05 - 1 - 20)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度3次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 農業一般		課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜びララ州事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegria, Zona Lara Instituto					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 西 方向 363Km グアリコ村 主要都市(バルキシメト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。地域コミュニティ、州政府、民間を問わず、主に青少年を対象に教育関連の支援活動を展開している。また、地域のコミュニティ開発についても活発に活動しており、住民の文化、経済的開発を通して生活レベルの向上にも関心が高い。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。地域事務所自体はUS\$198,116。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本NGOは、ララ州事務所が管轄する地域で、グアリコ村に活動拠点を置き、国内でも有数の貧困地区である近隣の山間部に建設した16の6年制の小学校を中心に村落開発活動をしている。各学校の規模は小さく生徒数は20から60人程度で、教師数は1人か2人で全クラスを受け持っている。この学校を中心として地域住民の生活向上、経済開発等を目的としたプロジェクトを進めている。各学校は広くないながらも自身の土地を利用し、子供たちへの実習教育の一環としてコーヒー等の栽培を行っており、農繁期には保護者も参加している。また、完全循環農業に取り組んでいる学校もある。隊員はこれらの学校を中心とした村落開発普及のチームに加わり活動する。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティの要望の調査(PCM等を利用) 地域住民のコミュニティ活動参加の動機付け作り コミュニティで行う活動のプロジェクトデザイン支援 現地学校教員の村落開発にかかる能力開発支援 					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備全般、パソコン、電話等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 大卒 理由: 同僚は高学歴 					
概地域況	気候(亜熱帯) 気温(25 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 49)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	(日本語) 食品加工 (職種コード 160)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[西 語]) Procesamiento de Alimentos			派遣希望時期
				JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas			
	2) 配属先名 (日本語) チュキサカ県水・基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Recursos Hidricos, Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東方向 550Km チュキサカ県スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県水・基礎サービス課(通称: URHSBV)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。URHSBV Chuquisacaの年間予算(2005年)はUS\$341,533。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998~2002年の5年間で県内に98本の井戸掘削を行ったが、2003年12月の段階で施設建設が行われていた井戸は34本と全体の42%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落には野菜や果樹栽培などに携わる村落も多く、現在の加工技術を向上することで持続的な水利用を実現することを目指す。			
	2) 期待される具体的業務内容 -チュキサカ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県水・基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チュキサカ県水・基礎サービス課職員は30名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため			
概況	気候(高地温暖) 気温(18 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月14日

調査者名: 羽根岡桂子

要請番号 (JL 331 - 05 - 1 - 02)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エクアドル	(日本語) 食品加工 (職種コード 160)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Productos Agricolas Comestibles		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困対策	
中・小分類: 農業一般		課題: 地域社会開発の推進	
プログラム名: 農漁村開発プログラム			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia		
	2) 配属先名 (日本語) カラサコン高等技術専門学校 (現地公用語) Insutituto Tecnologico Superior "Calazacon"		
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 南西方向 135Km ピチンチャ州サントドミンゴ市 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1987年に設置された農牧業に従事する人材を育成するための公立農業技術専門学校で、サントドミンゴ地区の農牧業従事者全体の利益、生活向上を大目的として運営されている。主な科としては農業(野菜)科、家畜科(鶏、豚、牛、山羊、その他当国特有の食用獣クイなど様々な家畜を扱う)、食品加工科(酪農・肉、野菜、果物)などがある。生徒数約570名、教師数32名、年間予算は約US \$ 350,000米ドル。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には過去に4名の隊員が配属されており、内の3名は野菜隊員として有機肥料を取り入れた農業指導を行い、住民の生活の質向上や収入向上に貢献してくれたと配属先の評価が高い。今回の要請は食品加工(特に任地産の熱帯性果物・野菜)で、食品加工技術向上・種類拡大・品質向上について隊員の知識・技術力を期待してのものである。当国では他国の例にもれず、農業従事者の収入が低いことから、農村に住む若者の都市流出が増加し、農民のモチベーション低下、農村の衰退化、都市の貧困人口の増加(仕事を得られないため)などの諸問題を抱えている。農業による収入増加が期待できれば、それらの問題を解決できる可能性が高いということも、今回の要請理由の一つとなっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 任地サントドミンゴ産の熱帯性果物及び野菜を使った製品の開発と商品の種類拡大、品質向上指導が期待されている。同校には2005年6月に当国教育省を通じてスペインからの支援によるスペイン製の食品加工機械一式が設置されたばかりで、それらの機械は果物・野菜製品専用として使用するというので、現在のところまだ稼働していない。食品加工部門については、畜産品部門は稼働しているが、果物・野菜部門はこれから開始する予定である。これらの新機械の操作等については専門の人員がいるということ、隊員が直接機械操作の指導を要求されることはない。実際に加工が想定されるサントドミンゴ産の果物としては、パイナップル・グアバ・パパイヤ・アラシャ(土地特有の果物)などがあり、野菜としては、大根・セロリ・人参・ブロッコリー・三尺豆(過去の野菜隊員が作付けし、成功したもの)などがある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 別紙参照		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 食品加工科教師2名(女性)、うち1名がCPとなる。 隊員が主に指導する生徒は専門課程で、18-22歳、約150名。		
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年以上 理由: 活動上不可欠		
	気候(亜熱帯性気候) 気温(15-32 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 奥平博明

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 38)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 農畜産物加工 (職種コード 161)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Procesamiento de Productos Agricolas y de			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 生産向上		プログラム名: 生計維持		
中・小分類: 農業一般		課題: 生計維持				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION					
	2) 配属先名 (日本語) タラタ農業学校 (現地公用語) TECNOLOGICO AGROPECUARIO TARATA					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 200Km コチャバンバ県タラタ町 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タラタ農業学校は1982年に設立され、教育省及びコチャバンバ県庁の管理下にある。農業畜産科並びに食品科に職員約25人、学生約150人を有している。学生は、日本の中学あるいは高校卒の、県内の農業従事希望者。敷地内には、事務棟、教室棟、実験・試験室、試験農場を持つ。授業料、農場で生産される農産品販売などによる年間収入約7000ドルで運営経費を賅っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで2代の野菜隊員が派遣されており、同校の教育内容充実に貢献してきた。今回、3代目の隊員派遣に関しては、これまでとは異なる職種、即ち、農産物加工、家畜飼育の2隊員が要請された。今回は、学校内での教育活動にとどまらず、県内各地の巡回指導による県内農牧畜業活性化への貢献も視野に入れている。 これまで隊員が派遣されていなかった食品科の授業内容改善のために、今回新たに農産物加工の隊員が派遣された。現在、試験農場で飼育されている家畜類、栽培されている野菜、果物類を利用した食品加工がおこなわれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業学校食品科教員に対する指導・助言 (カリキュラムの改善、指導方法の改善、実験室・試験場の運営方法改善に関して、アドバイスをを行う) ・農業学校食品科学生に対する指導・助言 (教室での授業、実験室・試験場での実習に教官の補佐役として立会い、最終的には教官として直接指導にあたる) ・コチャバンバ県内の各地への巡回指導 (県内の農家、各種公的機関、農畜産物加工業者に対する訪問指導及びセミナー開催における、指導・助言・参画)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、試験場の各種機材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 食品分野の教員は4名(うち女性1名)。年齢は30代中心。3人が大卒、1人が専門学校卒。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(農学系) 理由: 教員に対する指導に、学問的知識が必要 ・実務経験 理由: 農民に対する指導に、実務経験が必要					
概 地 況 域	気候(高地温帯) 気温(20 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 奥平博明

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 41)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 農畜産物加工 (職種コード 161)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Procesamiento de Productos Agricolas			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持				
中・小分類: 食品工業	課題: 生計維持					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコハビエル大学農学部 (現地公用語) Universidad San Francisco Xavier					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 550Km チュキサカ県スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンフランシスコハビエル大学農学部は60年以上の歴史を持ち、年間予算約5万ドル。教官約50名、学生数約1000名。2005年10月頃より開始予定のJICAの農村開発プロジェクトの核となる機関である。スクレ市近郊のヨタラ村に試験場を有し、農業、畜産、食品加工等の授業、研究を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンフランシスコハビエル大学農学部では、現在4名の教官が食品加工分野に従事しており、ヨタラ村の試験場で果物を利用したジャム、酢漬けなどの研究、製品化を行っている。今後、JICAの農村開発プロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」との関連で、対象地域の各農村が魅力的な競争力のある産物を持つようになるため、新しい食品の開発に着手する計画である。 今回は、家畜飼育隊員の要請も出されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域の主要農産物である、豆類、穀類、ジャガイモや果物を利用した新商品の研究・開発。 そのために、対象地域となる県内農村部の巡回、大学試験場(スクレ市より通学バスで約30分)での研究、実験・試作などの活動を行う。 ・既存の食品の品質向上、派生商品の開発。 ・上記業務は教官たちと協力して行う。学生たちへの指導に関しても、指導、助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。今後機材供与の計画あり。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官は4名(男性2名、女性2名)。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> ケチュア 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で職員、学生を指導するため ・ 実務経験 理由: 現場での指導力が要求されるため					
概況	気候(半乾燥高地) 気温(17 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 7 日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 14)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 農畜産物加工 (職種コード 161)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [西 語]) Procesamiento de Productos Agricolas y de			1 18 年度 1 次隊	年 月 から
				2 18 年度 3 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 農林水産 分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援			
中・小分類: 農産加工 課題: BHNの充足					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ポルトゲサ州スクレ県庁 (現地公用語) Alcaldia del Municipio Sucre, Ed. Portuguesa				
	2) 配属先名 (日本語) 地方経済開発室 (現地公用語) Instituto Municipal par el Desarrollo de la Economia Local, MDEL				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 480Km ラ・コンセプション村 主要都市(ビスククイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ポルトゲサ州スクレ県庁に所属し、地方経済活性化を担う。具体的には地域の経済的潜在能力を引き出すために、生産技術の紹介・普及、生産・消費システムの整備、融資事業、これに伴う雇用の拡大、地域社会の生活向上を目指す。現在具体的な開発プログラムが進んでおり、その一つはフランス大使館の協力によるコーヒーの品質向上がある。年間事業予算はUS\$97,674。同県庁には2名のJOCV隊員(村落開発普及員、料理)が配置され、活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ビスククイ市から30Kmほど離れた山間部の村において、職を持たない地域の40人ほどの女性を中心となり、組合を組織し、バナナの加工品の生産を進めている。これは果物のバナナを味付けし、乾燥させた食品で、小さな袋詰めにされ、既に少数ではあるが市場に出ている。消費者の評判は悪くない。しかしながら、これはあくまでも家内工業的なレベルに留まっていることから、この製品の品質(味、包装等)や生産性の向上を支援し、また、経営面においても簡単な指導が必要である。余裕があれば現地の果物や野菜を利用した他の食品加工を提案し、地域の活性化に貢献して欲しい。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的な業務内容 1 食品加工に携わっている人達の能力開発支援(生産システム、経営指導) 2 加工品の品質向上支援 3 生産品販売向上につながるテクニックの指導、各種のアイデアの提案 4 生産にかかる機材の品質向上にかかる提案 5 上記の各マニュアルの整備				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現地生産の乾燥機(太陽熱利用、夜間は電気を利用)、作業場。その他必要機材は県庁が調達				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地方経済開発室: 零細農業課長、女性、38歳、食品技術士 ラ・コンセプション村: 組合員理事、女性、35歳 ラ・コンセプション村: 組合員、女性、30歳 ラ・コンセプション村: 組合員代表、男性、50歳			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学部) 理由: 農業の知識が必要 ・ 食品加工実務経験2年 理由: 即戦力として期待				
概地域況	気候(亜熱帯) 気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月3日

調査者名: 中村範之

要請番号 (JL 431 - 05 - 1 - 04)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ミクロネシア	(日本語) 農畜産物加工 (職種コード 161)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
	Agricultural & livestock products		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 産業振興	
中・小分類: 農業一般		課題: 小規模企業の活性化と農・漁民の自	
プログラム名: 農水産業支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ミクロネシア短期大学 (現地公用語) College of Micronesia (COM)		
	2) 配属先名 (日本語) ポンペイ分校 (現地公用語) Pohnpei Campus, Land Grant Program		
	3) 配属先所在地 首都(パリキール)から 北東方向 15 Km ポンペイ州コロニア 主要都市(コロニア市内)までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミクロネシア短期大学は1963年に開講した当国唯一の高等教育機関で教養、会計、農業、ホテルマネジメント等の学科があり、学生数約450~500名、教員数約30名。ポンペイ分校には米国政府からの援助による農業分野の技術開発プログラム(Land Grant Program)があり、隊員は、同プログラムの商品農作物の開発及び食品化学に関する技術の開発・普及を担当する部門にて活動を行う。同プログラムは国内4州で事業を行っており、年間予算は約107万ドル、スタッフは約40名。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミクロネシアの各州における農産物の商業化は、小売店舗網の不足等により活発ではない状況にあり、ひいてはコスト高と生産高の停滞を招き国外への輸出を図る取り組みが進まない状況になっている。このため、国内消費向け及び輸出向けの加工農産物の開発、振興を図るための協力を求められ、本隊員要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 国内の4州の各州に設立が計画されている小規模加工施設において国内市場向けの、そして将来的には輸出用の農産加工品の開発、普及に向けた以下の業務が期待されている。 1 地場農産物の中から、商品化に適したものを選び出す。 2 加工・商品化に必要な適切な機材を提案する。 3 食品衛生、デザイン性等の観点を勘案しながら、小規模で高価にならない加工及びパッケージの方法を開発する。 4 開発した方法を普及させるための生産者への指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・パソコン及びプリンター(インターネット接続環境あり) ・実験用キッチン設備		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・主たる配属先における研究・普及担当者は年齢40歳代~50歳代、農業技術普及分野での経験が20年を超える人もおり経験は豊富。 ・主たる指導対象となるのは、2年コースを修了した学生や、地元の農家、小規模な加工業者などである。		
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒 理由: 高等教育機関での指導を求められるため ・ 実務経験 (食品加工) 理由: 実務経験に基づいた指導が求められるため ・ 実務経験 (食品化学) 理由: 実務経験に基づいた指導が求められるため 		
概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 48)				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 乳製品加工 (職種コード 165)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語 [西 語])			SV/短期等
	Procesamiento de Productos Lacteos			1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas			
	2) 配属先名 (日本語) チュキサカ県水・基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Recursos Hidricos, Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東方向 550Km チュキサカ県スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県水・基礎サービス課(通称: URHSBV)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。URHSBV Chuquisacaの年間予算(2005年)はUS\$341,533。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998~2002年の5年間で県内に98本の井戸掘削を行ったが、2003年12月の段階で施設建設が行われていた井戸は34本と全体の42%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落には乳牛飼育などに携わる村落も多く、現在の加工技術を向上することで持続的な水利用を実現することを目指す。			
	2) 期待される具体的業務内容 -チュキサカ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県水・基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チュキサカ県水・基礎サービス課職員は30名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため			
概地域況	気候(高地温暖) 気温(18 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 58)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 乳製品加工 (職種コード 165)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Procesamiento de Productos Lacteos			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) ラパス県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de La Paz					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 方向 Km ラパス県ラパス市 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI La Pazの年間予算(2005年)はUS\$577,922。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第3次地方地下水開発計画」は、昨年度開始され、5ヵ年計画により県内の村落に井戸を掘削中である。かかる状況に対し、個別派遣専門家派遣等を通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2004年から主にソフト面での協力を行ってきている。衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落には乳牛・羊飼育などに携わる村落も多く、出荷用、また自家消費・加工用の牛乳の生産がされている。現在の乳製品加工技術を向上することで村落住民の現金収入向上に寄与し、持続的な井戸水利用を実現することを目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 -ラパス県内の地下水開発計画対象村落や対象市における乳製品生産の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -家内零細工業として生産されるチーズ、ヨーグルト、バター等の質の向上指導、及び生産過程における衛生管理の指導 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラパス県基礎サービス課職員は20名。 社会開発担当職員 Lic.Luz Carola Salazar Garcia (社会学) 指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。					
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 況 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 乳製品加工実務経験 理由: 現場での指導が求められるため					
	気候(高地温暖)	気温(18 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (JL 110 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[アラビア 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Baheth Beiaa			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 環境の保全、生活環境の向上		プログラム名: 環境分析測定技術の向上		
中・小分類: 林業・森林保全		課題: 環境モニタリング対策の整備				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境庁 (現地公用語) Wizaret El Bieaa					
	2) 配属先名 (日本語) 環境庁紅海支局 (現地公用語) Farie El Bahr El Ahmar					
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 南方向 530Km 紅海県ハルガダ 主要都市(ハルガダ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エジプト環境庁には中央局と8つの支局があり、それぞれの支局で大気汚染、水質汚染、騒音に関する発生源調査および一般環境の監視を行なっている。紅海支局は日本の無償資金協力による測定機材の援助を受け、2004年に開設した。紅海支局は特に海洋環境のモニタリングを中心に行なっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 紅海支局の水質研究室職員は、大学で化学分析等の技術を習得しているものの、海洋での生物調査、サンプリング等の知識、技術と技術が不足している。特に珊瑚、藻類等の海中生物の観測技術が不足しているためボランティアの派遣要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・海洋環境調査および観測技術に関する活動。 ・表層、中層、底層の海水分析に関する活動。 ・珊瑚、海藻等の生態観察計画の立案と実施指導(水中写真撮影を含む) ・海洋生物採集及び測定に関する活動。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ダイビング器材、水中カメラ他業務に必要な最低限の器材は配属先が提供予定。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水質検査研究室職員4名、男性、20歳台、スクーバダイビング経験なし。			6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ スキューバダイビング 理由: 海中での生態調査の指導を行うため ・ 大卒 理由: ・ 海洋観測調査経験 理由:					
概況	気候(砂漠) 気温(4-40 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年11月29日

調査者名: 竹田進吾

要請番号 (JL 218 - 05 - 0 - 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジブチ	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[仏 語]) Recherches Ecologique			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 貧困削減と基礎的サービス改	プログラム名: 農業・農村開発支援				
中・小分類:	課題: 食料増産					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅都市計画国土整備環境省 (現地公用語) Ministere de l'Urbanisme de l'Environnement et de l'Aménagement du Territoire					
	2) 配属先名 (日本語) 国土整備環境局 (現地公用語) Direction de l'Aménagement du Territoire et de l'Environnement					
	3) 配属先所在地 首都(ジブチ市)から 南 方向 2 Km ジブチ市 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局では環境保護・管理運営のプロジェクトの計画立案および実施を推進中。主に紅海およびアデン湾の海洋保護機構(PERSGA)の支援のもと沿岸域自然環境および海洋保護区の管理政策を行っている。また、コンサルタント、国連ボランティア、青年海外協力隊の受入も積極的に行っている。年間予算は約US\$5,200と極めて厳しい状況である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 沿岸域および海洋保護区の管理業務の中で自然科学調査及び環境啓発活動を行う人材の補助と育成が望まれている。海洋生物学に関する知識を持ち、かつ調査・啓蒙活動の実務経験を持つ人材が不足しており要請となった。前任者は海洋保護区の現状把握調査に参加すると共に潜水調査の指導を行った。また、持続的な調査・基礎データ収集の重要性を伝授すべく月例サンプリングの試行した。また、環境パラメータおよび海洋生物のデータベースの構築も行った。地元のNGOが行うジンバイザモニタリングプログラムにも参加するなど幅広い活動を行った。					
	2) 期待される具体的業務内容 潜水調査を中心とした各種海洋調査の継続と技術指導およびモニタリング体制構築のサポートを行う。生物多様性の現状把握・保護の分野で調査、報告およびデータ管理まで一貫した業務に従事する。新規導入されたGISの更新作業も期待される。散発的に行われる陸域動植物調査や環境啓発活動への積極的な参加。自然保護関連のNGOや海軍・漁業省漁業局と密接に連携し広い視野で活動の活路を見出す必要がある。配属先は慢性的な財政難のため調査機材・機器が不足しているうえ計画も頻繁に変更になる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ダイビング機材(ダイビングコンピュータを含む)、GIS、側線調査機材、リトラクトメーター、GPS、双眼鏡、フィールドスコープ、動植物同定用書籍、デジタルカメラ、セッチディスク、デスクトップコンピュータ(Windows XP)、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長、副局長、顧問、海洋調査部(2名)、その他6名も計10名 年齢は30歳から40歳 指導対象者は海洋調査部の2名、ダイビングはオープンウォーターレベル		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ 英語 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 ・ ダイビングライセンス 理由: 船上で長時間に渡る作業が予想される。理由: 配属先では潜水調査が主な調査方法である。 ・ 修士 (海洋生物学) 理由: 海洋調査から報告までを一貫して行うため。					
概況	気候 (半乾燥気候) 気温 (20-50 °C位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月3日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 (JL 253-05-0-26)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニジェール	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[仏 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Reboisement			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 農村開発	プログラム名: 総合農村開発支援				
中・小分類:	課題: 持続的な農村開発の推進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水利環境砂漠化防止省 (現地公用語) Ministere de l'Hydraulique, de l'Environnement et de la Lutte contre Desertification					
	2) 配属先名 (日本語) ギダンルンジ環境局 (現地公用語) Service de l'Environnement Guidan Roudji					
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東方向 600Km ギダンルンジ 主要都市(マラディ)までの交通手段及び所要時間(乗り合いで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ギダンルンジ郡内の水源開発整備、土壌整備、植林、砂漠化防止、漁業、動物保護に関する行政を司る。住民に対する啓発や技術の普及を行う。現在、植林隊員1名(16-1)が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はギダンルンジの初代植林隊員として赴任し、大統領特別プログラムにより実施されるアラビアゴム5,000本の植林の実施に向け、育苗を行っている。また、総合村落開発という視点から、ギダンルンジ県内の村を巡回し女性の労働負担軽減のための改良かまど及び住民苗畑の普及のための啓発活動を進め、現金収入の創出等を通して対象住民の生活の向上を目指している。他方、同任地には、感染症対策隊員、識字教育を進めている村落開発普及員が活動を行っており、同隊員と識字教育に衛生・保健教育、自然環境の保全に関する啓発活動、改良かまどの製作等を取り入れ対象村民の生活改善を目指す等、同任地隊員と連携した活動が期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚とともに、アラビアゴムの植林活動を進める。 2. ギダンルンジ県内の村を巡回し、改良かまど、住民苗畑の普及および森林保全、土壌保全、野火防止等の啓発活動を進める。 3. 同任地の隊員と連携し、教育、保健、農業各分野から多角的にアプローチすることにより、対象村民の生活改善を目指す。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚) 環境局部長(40歳代) 環境局副部長 (指導対象者) ギダンルンジ周辺の住民			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: B) ○ フランス 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動を行うため。					
概 地 況 域	気候(サヘル)	気温(15-45 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 50)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 植林 (職種コード 174)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語]) Reforestacion			1 18年度1次隊	SV/短期等
				2 18年度2次隊	年 月 から
				3 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム	
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas				
	2) 配属先名 (日本語) サンタクルス県インフラ局 (現地公用語) Direccion de Infraestructura, Prefectura de Santa Cruz				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 東 方向 800Km サンタクルス県サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県インフラ局では、現在、直接県内の地下水開発分野の取り組みを行っている。当該分野での技術的な上位機関は公共事業省基礎サービス次官室であり、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。県地下水開発向けの年間予算(2005年)は、US\$624,101。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998~2002年の5年間で県内に149本の井戸掘削を行ったが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の93%であった。同県では比較的井戸掘削と施設建設が連動して行われているといえるが、持続的な水利用をより促進するため、わが国は主にソフト面での協力を行ってきた。しかし、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落でも森林の伐採に従事するものが多いが、地域住民は同時に天然資源の持続的利用のため植林活動も行っている。これを技術的に指導し、植林技術の普及・向上を図る。				
	2) 期待される具体的業務内容 -サンタクルス県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サンタクルス県インフラ局の地下水開発担当職員は50名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。				
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 地 況 概	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため ・ 大卒(林学) 理由: 当該分野の専門知識が必須のため				
	気候(熱帯)	気温(28 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年12月27日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号(JL 340 - 05 - 0 - 05)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
グアテマラ	(日本語) 植林 (職種コード: 174)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語])			SV/短期等	年 月 から
	Reforestacion			1 18年度1次隊	
	2 18年度2次隊				
			3 18年度3次隊		
大分類:	分野: その他		プログラム名:		
中・小分類:	課題: 環境基準の整備				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 林野庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques(INAB)				
	2) 配属先名 (日本語) チマルテナンゴ県V-2地域事務所 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques, Region V-2, Chimaltenango				
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 西方向 55 Km チマルテナンゴ県チマルテナンゴ 主要都市(チマルテナンゴ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の主な業務は、植林の促進、造林、森林火災・病虫害からの森林保護、製材所等への協力である。具体的には造林、森林管理への補助金・伐採許認可、森林所有者への経営アドバイス、山火事防止活動などである。 204年度予算は、約11,000USドル				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 苗木生産2年目のグループでは、住民にある程度の技術は移転されつつある。しかしグループによっては、植林する土地を有していない、苗木の買い手を探す必要があるなど基本的な問題を抱えている。 水源地確保のために苗木を作りたいと思っているグループが多いため、今後も隊員の活動は必要である。 また、地域住民がINABのプロジェクトにおいて植林から保育までを行い、その対価をINABが支払う計画があり、苗畑から森林管理を地域住民に指導することとなるため、少なくとも1代の後任は必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先管轄の農民グループを対象とした苗木の植林及び保育を中心とした技術指導、講習会の実施 ・森林所有者への経営アドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、パソコン				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先同僚(8名、技術員等、20~50歳代) 市役所の林務担当者(20~40歳代)			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(林学) 理由: 配属先及び市役所は学歴重視の傾向があるため ・実務経験3年程度 理由: 実践的な活動であり、農民を牽引していく能力が必要なため				
概況	気候(亜熱帯性高地)	気温(10~25℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379 - 05 - 1 - 02)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Reforestacion		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度3次隊
		3	年度次隊
大分類: 農林水産		分野: 環境	
中・小分類: 林業・森林保全		課題: 環境保全	
プログラム名: 環境教育			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境天然資源省 (現地公用語) Ministerio de Ambiente y Recurso Natural		
	2) 配属先名 (日本語) 環境省ボコノ支所 (現地公用語) Direccion Estatal Ambiental Trujillo Area Administrativa No.3 Bocono		
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 550Km ツウルヒージョ州ボコノ市 主要都市(ツウルヒージョ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境保護、天然資源の有効利用、自然環境と社会の共存を目的とした省。ツウルヒージョ州事務所ボコノ支所の具体的な業務は、地域住民や各生産者団体と協力しながら地表保護にかかるプロジェクトの企画・実施。ボコノ川流域の自然破壊にかかる調査と監視及び森林資源の管理。植林プログラム実施にかかる苗木の育苗。水資源及び水害にかかる管理。自然環境教育の実施等。年間のプロジェクト実施予算は2,500米ドル弱。外国の援助はなし。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ツウルヒージョ州ボコノ河流域の主要産業は農林業であるが、森林の無秩序な伐採や焼失は水資源の枯渇や水害発生の危険を増大させている。森林伐採は木材生産、燃焼は耕作地の拡大のために行われているが、このため近年広い地域の森林が消失し、地域住民の水不足を訴える数が増えつつあり、また、この影響による大きな水害が起きる可能性が増していると言える。同事務所が管轄する面積は116000ヘクタールに及ぶ。 このような現況であるが、事務所には人材が不足しており、また、水資源回復・森林回復のための知識を持った人材も十分でない。この分野で日本の現状や技術・方法を学びたいと考えている。		
	2) 期待される具体的業務内容 植林プロジェクトのメンバーと共に、植林指導をしながら業務を進める。 具体的業務内容 1 事務所敷地内で実施している植林用苗の育苗にかかる指導と実施。 2 地域住民と共に植林の指導と実施。 3 地域住民が自ら実施できるよう育苗にかかる指導 4 日本の植林にかかる現状の紹介		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務スペース、パソコン、コピー機、電話、無線機、四輪駆動公用車、草刈機、消毒用機器、その他植林にかかる道具、小道具。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ボコノ支所所長: 男性、50歳、農業技術士、 河川流域課長: 女性、40歳、技術士 森林課長: 男性、40歳、技術士 その他: 約15名のスタッフ		
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概 況 地	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(林業関連) 理由: 業務は植林に限定されている		
	気候(温帯) 気温(20 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号(JL 361 - 05 - 1 - 05)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パナマ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語]) Produccion Pesquera			1 18年度1次隊	SV/短期等
				2 18年度2次隊	年 月 から
				3 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム	
中・小分類: 水産		課題: 地方貧困層の能力向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo(IPACOOOP)				
	2) 配属先名 (日本語) 新ゴルゴナ漁業協同組合 (現地公用語) Cooperativa Pescadores de Nueva Gorgona,R.L.				
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティー)から 西 方向 150Km パナマ県ゴルゴナ 主要都市(パナマシティー)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2.7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対して適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務などの技術支援を実施している。同庁2004年度年間予算は3百15万ドル(約3億4千6百50万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協同組合所属零細漁民は伝統的な漁法のみによっているため、非常に生産性が悪く、漁獲量が少なく、漁民の生活が向上しない状況にある。生産性を向上させ、漁獲量を増大させるための、最新の漁業技術の導入が早急な課題となっている。同協同組合はこの導入と指導に隊員の活躍を期待している。数年前に台湾の支援で、漁船、トラック、漁獲物保蔵用建物が寄贈されたが、現在はその支援も終了している。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各種漁法の紹介及び、当地で適正漁法の導入と指導 2. 現地に適合する最新漁業技術の紹介と現在使用されている漁具の改善 3. 協同組合が活動をおこなっている魚介類の分布、移動及び生息環境に関する調査				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機付き小型漁船、網漁具等の簡単な漁具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協同組合長 カウンターパート 45歳 小学校卒 エビ漁業経験者 漁民 (小学校卒、中学校卒)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 漁業経験者 理由: 経験豊富な漁民との活動を行うため。 ・ 男性 理由: 漁民の多くは男性のため				
概況	気候(熱帯性) 気温(30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号 (JL 432 - 05 - 1 - 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
バヌアツ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
	Fishery Production		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類: 農林水産	分野: 基礎教育・人的資源開発	プログラム名: 技術・技能訓練強化	
中・小分類: 水産	課題: 人的資源開発		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ海事大学 (現地公用語) Vanuatu Maritime College		
	3) 配属先所在地 首都(ポートビラ)から 北西方向 270Km サント島 ルーガンビル 主要都市(ルーガンビル)までの交通手段及び所要時間(約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に開設された海事学校。設備やプロジェクトに外国からの援助を受けながら、外国客船乗組員、小型船海技士、船舶設備に関するエンジニア、中小規模漁業従事者等の養成を行っている。年間予算は約4500万円。オーストラリア、イギリスなどから航海士養成のボランティアが派遣された事があり、JICAのシニア海外ボランティア(漁具漁法)が短期間派遣された事がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は海洋・漁業に関する教育機関であるが、最近では村落部漁民に対し、小規模漁業に関する巡回型ワークショップを開催するなど、村落部漁民に対する啓発にも力を入れている。現在、漁業指導は1名の現地人教官が担当しているが、中小規模漁業に関する幅広い内容の教育を可能にし、教育内容を更に充実させるためにJOCVの要請となった。将来、外国籍船舶で働く学生もいる事から、簡単な日本文化紹介なども期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 小型船舶による沿岸漁業技術指導が主な業務である。カウンターパートと共に、学校での漁業に関する講義・実習を担当する他、必要に応じて、漁具・漁法についてカウンターパートにアドバイスする。定期的で開催される漁民を対象にした巡回指導型ワークショップに参加する事も期待されている。一度実習航海に出ると離島の村落に寝泊まりしながら、2~3週間の間島々を廻る事もあり、強靱な体力と精神力が必要。カウンターパートは大型船での経験が無い為、大型船での漁業に関する知識・経験があるとなおよい。巡回型ワークショップのコース名は「沿岸漁業の基礎」、「漁具の管理」、「水産物加工」、「海上安全管理」、「漁船管理」、「漁業実習」など。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ・ビデオ・OHPなどの通常の教室設備。魚網・ライン・浮子・ブイなどの一般的な漁具。曳縄及び底引きの装備を備えた全長10mの漁船。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官12名、管理スタッフ5名。カウンターパートは1名、40代、実務経験10年、指導経験6年。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ビスマラ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年程度 理由: 沿岸漁業に関して幅広い知識・経験が必要		
概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日:

調査者名: 阿部昌宏

要請番号(JL 046 - 05 - 0 - 27)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○新規 ○交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		SV/短期等	
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語[英語]) Fish Culture			1 18年度1次隊	2 18年度2次隊	年 月 から	
大分類:		分野:		プログラム名:			
中・小分類:		課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education						
	2) 配属先名 (日本語) イロイロ州立水産大学 (現地公用語) Iloilo State College of Fisheries						
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南南東方向 500Km イロイロ市バロタックヌエボ 主要都市(イロイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィリピン唯一の水産単科大学であったが、近年IT・経営コースを設け総合大学を目指している。日本へは毎年のように水産関連の研修生を送り出している。年間予算は約500,000ペソである。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は大学の研究能力の向上を目的に、大学付属の養魚池でのナマズ、テラピアの試験養殖、及び初代隊員が立ち上げた海洋研究センターにおいて、環境に配慮した養殖手法の研究を目的とした水産資源調査活動や、マングローブと養殖池の保全を目的としたマングローブにおける養殖の研究活動を進めている。今後、海洋研究センターにおける試験養殖の立ち上げを予定しており、同センターでの試験魚種の検討及び実際の試験活動の実施が活動の中心となる。						
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のカウンターパートである大学職員と協力して、研究機関としての配属先の研究立案及び実践能力の向上を目的に以下の活動を行う。また、そうした研究活動を教育機関としてどのように取り組むか位置づけを提案する。 ・大学として取り組む研究課題の策定支援 ・海洋研究センター等における具体的な取り組みの検討 ・海洋研究センター等におけるマングローブでの養殖試験活動の実施						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジン付き小型ボート、調査用トロール網、コンピュータ						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 男性(40歳代)、Director				6) 業務で使用する言語 ○ 英語 (レベル: A) ● アクラノ語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(水産系) 理由: 水産、環境の基礎知識は業務上必須 ・小型自動二輪以上 理由: 海洋研究センターへの交通手段として不可欠						
概地域	気候(熱帯性気候)	気温(26-34 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号(JL 203 - 05- 1 - 01)

国名	職種/指導科目 (日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語[仏 語]) Aquiculture	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ベナン				1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: コミュニティ開発		プログラム名: 総合農村開発支援	
中・小分類: 水産		課題: 持続的な農村開発の推進			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業省 (現地公用語) MINISTERE DE L'AGRICULTURE, DE L'ELEVAGE ET DE LA PECHE (MAEP)				
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発センター (現地公用語) Centre Regional Promotion Agricole (CeRPA)-Oueme/Plateau				
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北西方向 8 Km ダンボ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 村落開発センター(CeRPA)は、地方農村開発による生活改善を目的として各県に設置され、地域の農・漁民を対象に知識の普及・技術指導の他、安定した収入確保のための生産調整などを実施している。年間予算は約1億7千万円。カナダ、フランス、アフリカ開発基金からの資金援助がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CeRPAの水産普及員は、ウエメ・プラトー県の養殖従事者に対し、養殖技術指導、知識普及のために巡回活動を実施するとともに、各市で住民に対し技術指導ができる人材の育成活動も行っている。ウエメ・プラトー県にあるダンボ市の住民は、農水産業に従事しており、養殖(ティラピア類、なまず類)を生活の糧としている人も多い。しかし、簡単な養殖技術に関する知識不足により、養殖は人々の収入の増大に効果的に結びついていない。そこで隊員はダンボ市を拠点として、養殖従事者に対し知識普及を行い、ダンボ市の養殖業の活性化に協力する。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・池の造成法・管理法、給餌法、養殖計画の立案など、ティラピア類・なまず類の養殖技術の指導と普及を行う。 ・市販の配合飼料はあるものの高価でありコスト高を招いているため、現地で入手可能な農副産物を利用し、効果的な飼料を提案する。 ・現金収入増加を目的とした販路開拓や養殖魚の販売方法の改善を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 水産普及員(40代、男性、経験22年) 指導対象者: 養殖に従事している住民				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ フォン 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 高卒(水産系)以上 理由: 養殖に関する基礎知識を必要とするため				
概 地 況 域	気候(熱帯) 気温(30 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 岡村優子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 35)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語]) Produccion Pesquera			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 生産性向上		プログラム名: 生計維持		
中・小分類: 水産		課題: 生計維持				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) ボリビア水産開発研究センター (現地公用語) Centro de Investigacion y Desarrollo Acuicola Boliviano (CIDAB)					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス(行政上))から 西 方向 100Km ラパス県サン・パブロ・デ・ティキー 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年にティティカカ湖畔にニジマス養殖技術発展及び普及を目的に設立された。設立当初よりJICAの援助(無償、プロ技、協力隊、SV)を受け、日本で研修を受けたスタッフも少なくない。年間予算約9万ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアの自然環境に合った養殖技術が確立され、その技術をティティカカ湖周辺住民に普及するための活動を充実させることが求められている。住民の多くは貧困層であり、技術改良のための資金調達も困難な生活レベルにある。このような困難な状況の中で、養殖技術普及活動を充実させ、住民の所得向上につなげるために、配属先は協力隊員の支援を求めている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) ボリビアの養殖条件に適合した養殖技術の改善及び普及。 2) 普及担当技術者をサポートし、自らも講師・普及業務を行う。 * 基本的に、ティティカカ湖畔のセンターでの勤務が中心になるが、ラパス市内の本部での業務も定期的に発生する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 宿泊所、事務所、実験室、ボート、ピックアップ車					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業(漁業)技師、化学技師 (日本での研修経験あり)			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (水産系) 理由: 淡水魚養殖の知識が必要なため ・ 実務経験5年以上 理由: 淡水魚養殖の実務体験が必要なため					
概況域	気候(高地寒冷) 気温(0~18 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 光岡真希

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 65)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等 年 月 から
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	
	Piscicultura (Acuacultura)			2	18年度2次隊	
			3	18年度3次隊		
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 地域保健ネットワーク強化		
中・小分類: 水産		課題: コミュニティを中心としたリプロダクティ				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府、大蔵省 (現地公用語) Ministerio de la Presidencia y Ministerio de Hacienda					
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県 (現地公用語) Prefectura del Departamento del Beni					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 北東方向 375Km ベニ県サン・イグナシオ・デ・モホス 主要都市(トリニダ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県では、サン・イグナシオ・デ・モホス郡も含め、現在、無償「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施されている。この中で、同県は、一次・二次医療サービス改善と運営能力向上に取り組んでいる。また、2003年に当方の協力により同県で実施された「ベニ県保健システム強化にかかる開発調査」のフォローアップ事業も進んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前述無償案件が実施されているサン・イグナシオ・デ・モホス郡に散在しているコミュニティは僻地にあり、住民は、村唯一の保健センターに頼りしかない状況にある。そのような環境下で、住民の栄養改善が大きな課題となっているが、村落の住民はほぼ自給自足の生活をしているため、栄養改善を図ることを目的として、ベニ県とサン・イグナシオ・デ・モホス市が連携し養殖プロジェクトを立ち上げている。市が溜池整備に必要な材料を提供し、住民が自ら溜池を造成し、県が稚魚を提供するという役割分担になっており、他郡では既に成功している。現在、ベニ県はブラジル製の餌を購入しているが、コストが高くなるため、餌の開発を目指しており、技術的指導・助言が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ●サン・イグナシオ・デ・モホス郡に点在する多先住民族地域をカウンターパートと共に巡回し、住民に直接指導する ●カウンターパート、或いは住民と共に低コストの餌を開発、普及。 ●各コミュニティでの養殖小プロジェクトにかかるデータ収集及びモニタリング。 ●カウンターパートに対する実践的技術指導。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、FAX、コンピューター(共用)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: (1) 先住民族地区住民(注: 男女共に養殖に従事) (2) カウンターパート: ①ベニ県農業プロジェクト担当 (男性 39歳 大卒) ②ベニ県養殖プロジェクト担当 (男性) ③市役所生産部門担当 (男性)				6) 業務で使用する言語 ○ スペイン 語(レベル: A) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒であるため ・ 実務経験2年程度 理由: 経験を基にした技術指導を要するため					
概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(20-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月7日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 0 - 04)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語]) Piscicultura (Acuacultura)			1 18年度1次隊	SV/短期等
				2 18年度2次隊	年 月 から
			3 18年度3次隊		
大分類:	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援		
中・小分類:	課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD				
	2) 配属先名 (日本語) フラム市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD DE FRAM				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東方向 400Km イタプア県フラム市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フラム市役所は、市民の福祉増進、社会開発事業に貢献する事業を行っている。年間予算は2,900万円で、市の人口は約6,200人、面積は320km ² であり、大豆と小麦の生産が主要な産業となっている。平成16年12月現在、JOCVハンドボール隊員が活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フラム市では2004年5月より、市民の要請により養殖プロジェクトが開始され、養殖池造成費として初年度予算3700ドルが計上された。約100軒の中小農家(大豆、ささげ、とうもろこしなどを栽培)がこのプロジェクトへの参加を希望しており、これまでに32軒で重機を使用した養殖池(10m×20m程度が平均面積)の造成が行われている。同市には養殖を専門とする技術者がいないため、他地域で活動するJOCV養殖隊員が同市に出向いて技術指導を行い、評価を得ている。このような経緯により、今後このプロジェクト専任で活動する養殖隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 フラム市内に点在する農家に対する魚類養殖技術の普及及び巡回指導。 指導内容: ①養殖池の造成に係る場所の選定、造成指導。②川や溜池、地下水などの水源利用方法の指導。 ③魚種の選択及び在来種の利用法に関する助言。④養殖技術指導全般(種苗生産から育成まで)。 魚種: ティラピアを主として、在来種であるバクー(コロソマ)、コイ、バグレ(ナマズ)、ボガ(フナ的一种)に関する知識が必要。 種苗: 種苗生産に詳しいことが望ましい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 市長、農業担当員 2名、その他一般職員 9名。 指導対象者: 一般農民 約100家族(300~400名)、 年齢は30歳~70歳程度。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (水産学系) 理由: 魚類養殖に関する専門知識が必要であるため。 ・ 養殖経験 理由: 多様な実践的技術が必要のため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導に必要なため。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-40 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年11月29日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 15)					
国名	職種 / 指導科目 (日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語[西 語]) Piscicultura (Acuacultura)	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ベネズエラ			1	18年度3次隊	年 月 から
			2	年度 次隊	
			3	年度 次隊	
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO インディオ保護財団 (現地公用語) ONG Fundacion Causa Amerindia				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東方向 830Km ボリーバル州 タウカ 主要都市(シウダ・ボリーバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当財団はベネズエラの先住民の文化保護及び発展を目的として設立された。同団体は失われつつある先住民の無形の知識や文化をシステムチックに残す方法を模索している。また、先住民自身の種族としての誇りを自覚させ、彼ら自身の価値や可能性を見出し、彼らの生活の糧となりうる祖先から伝わる生産にかかる技術を現状にあわせて向上させるのを支援する。これらをインディオ大学の設立により実現しようとしている。財団の年間の予算は\$48,000。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インディオ大学は広大な敷地に建設が進んでおり、既に一部では伝統的な建築物の校舎で授業を始めている。鉄骨造の3階建ての校舎もガイアナ開発公社の協力で進められている。この大学では国内の先住民部族の代表(青年)を生徒として受入れ、彼らの収入源の一部となるような職業訓練的な授業があり、その一環として養殖がある。養殖池は他のNGOの協力により完成しつつあり、対象の魚種は当地域の種で、カチャモト(カチャマとモロコトの雑種)、バグレ(なまず)、パボン(バス的一种)及び地域の鑑賞魚である。この養殖池ではえさの実験も同時に行われる予定で、先住民の知恵が生かされる。この養殖に係る指導が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 養殖プロジェクト立上げ初期段階の技術的指導 2 対象魚の品質及び生産量の向上 3 対象魚のえさ、病気、その他問題及び可能性の調査 4 生徒への指導及び後進の育成 5 環境に配慮した指導マニュアルの作成 6 市場の調査				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、6つの養殖池、揚水ポンプ、パソコン(Windows XP等)。必要であれば他のNGOの研究室を使用				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 産業関連技術士、男性、70代、インディオとの生活を30年間経験 技術顧問: NGOのSalleの技術者、養殖池のデザインを手がけた。 校長代理的存在: コンピューター部門の指導者、男性、40代、写真家 実習担当: 実習過程の調整役、男性、30代				6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 実践的な指導が望まれる				
概 況	気候(熱帯) 気温(30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月19日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 17)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Piscicultura (Acuicultura)			2	18年度3次隊	
	3	年度次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion Superior					
	2) 配属先名 (日本語) 国立オリエンテ大学調査理事会 (現地公用語) Consejo de Investigacion de La Universidad de Oriente					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 東方向 408Km スクレ州クマナ市 主要都市(クマナ市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ東部にある総合国立大学の調査理事会で、国立オリエンテ大学において科学、技術、人文・人道に係る調査研究の推進、コーディネートを行う組織。大学の年間予算はUS\$2,343,750。 同大学はベネズエラ東部の主要都市(クマナ市、マルガリータ、ポリーバル市、バルセロナ市)にキャンパスを持ち、特に鉱業、水産業分野に強い。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) オリエンテ大学調査理事会は地域住民の生活向上に資する産業の振興及び国の豊かさのための産業育成を目的とし、これに係る新たな技術の開拓のために必要な調査や実験を行っている。 オリエンテ大学はこれまでにカキやその他の貝の養殖に関し、地域住民への技術移転の十分な経験はあるが、真珠に関してはない。これまでの研究や経験によれば、カリアコ湾は貝類の養殖に非常に適しており、現状でも天然の真珠の生産はあるが、日本の技術を導入すれば短期間で良質の真珠貝の養殖が見込まれる。よって、人工真珠の養殖方法の技術を日本から導入したい。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 地元住民への真珠貝の養殖に係る指導 2 真珠貝養殖に係る総ての過程の調査、現状の見直し及び実施 3 人工で真珠を作るための真珠の基の貝への挿入技術の指導(これが最も重要で、必要とされている))					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 大学の研究室、研究設備。実験場(現在は土砂崩れで復旧中)、港(棧橋)、小型船舶(船外機ボート)、その他養殖に係る小道具)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スーパーバイザー: オリエンテ大学科学調査室長 海洋生物博士 男性 50代 カウンターパート: オリエンテ大学講師 海洋生物専門 男性 40代			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待されている					
概況	気候(熱帯) 気温(32 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 05)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語])		
	Piscicultura (Acuacultura)		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度3次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター	
中・小分類: 水産		課題: BHNの充足	
プログラム名: 人間開発支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGOウナ・マノ・アミーガ (現地公用語) NGO Una Mano Amiga (UMA)		
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 350Km エル・チョロ村 主要都市(アカリグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家庭を持たない或いは家庭を追われた子や18歳までの青年たちを保護し、施設内で住まいや食事を提供し、更に社会で自立できるよう通常の学校教育(一般の学校への通学)に加え農業を中心とした各種の技術、技能を得るための職業訓練を行っているNGO団体。将来的には家庭のない老人たちも保護する計画がある。職業訓練施設の年間の事業予算は約\$ 52,000。地元ボランティアの協力はある。イタリアからの資金援助を受けたことはある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの首都近くの施設内で住まいや食事の提供、通常の学校教育を行っているが、現在地方の農園に総合施設の建設が進んでいる。これはセカンダリーの生徒を対象に、これまでの施設の機能に加え、住環境の質の向上と共に、経済的に自立するための職業訓練が行える施設となっており、27ヘクタールの広さの土地で養殖、乳製品・農作物生産、ヤギ・ウサギ・にわとり・ミミズ飼育等が行える。また、ここでは農業関連の職業訓練ばかりでなく、スポーツや音楽を楽しみ、手工芸の技能も学べるように計画されている。この新たに始まる施設の指導要員として日本のボランティアの活躍が期待される。対象の淡水養殖の魚種は当国で一般的に飼育されているカチャマとコロモトの雑種のカチャモト。		
	2) 期待される具体的業務内容 養殖にかかる具体的業務内容 1 施設の青年に対する魚類養殖技術指導 2 施設の収入源増大のための魚類養殖システムの構築 3 生徒指導要員の育成 4 必要に応じて地域生産者への指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池、地下水揚水ポンプ、その他必要機材		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 代表者、男性、40歳 現地施設: 生産部長、男性、45歳 現地施設: 教育部長、男性、45歳 現地施設: ボランティアネットワーク担当、女性、28歳		
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待		
	気候(熱帯) 気温(28 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 24)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Piscicultura (Acuacultura)			2	18年度3次隊	
	3	年度次隊				
大分類: 農林水産	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援				
中・小分類: 水産	課題: BHNの充足					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) サジェ財団 (現地公用語) Fundacion Salle					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 258Km サン・カルロス 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ全土をカバーする大きなNGO組織。中等、高等教育機関を全国に7箇所あり、実業教育と各種の調査・研究を行い、成果を地域住民のために役立てている。今回要請のあったサン・カルロスセンターでは中・高等教育に加え、地域住民とともに養殖に取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは淡水魚で食用のカチャモト(カチャマとモロコトの雑種)および観賞用のグッピーを養殖している。カチャモトに関しては22の養殖池を有し、卵を採るための親魚を育て、採卵・孵化および稚魚を育て、地域の養殖を実施している農家に協力している。今後、飼育方法やえさの改良を進め、収穫量を上げるための協力と、新たな市場を視野に入れた開発を進めたいと考えており、日本の協力を得たい。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 カチャマの養殖にかかる改良(養殖池の改良、病気対策、えさの改良等) 2 グッピーや金魚等観賞魚の養殖にかかる改良 技術の範囲 1 亜熱帯地域の淡水魚(Black pacu-Colossoma Macropomum及びPiaractus brachy pomus等)に関する知識 2 養殖の具体的知識と経験					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 22の屋外養殖池、室内養殖プール、採卵用機器、ほとんど総ての機器類が揃ったラボラトリー、事務室、パソコン、移動用の車両等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長、受入責任者: アントニオ・ロメロ 農業技術士 47歳 カウンターパート: ルイス・ブランコ 短大で養殖を習う 同僚: セサル・コルメナレス 農業技術士 50歳			6) 業務で使用する言語 ○ スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験1年 理由: 即戦力として期待					
概況	気候(熱帯) 気温(28 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山科恵美

要請番号 (JL 419 - 05 - 1 - 03)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
サモア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 18年度 1次隊	年 月 から
	fish culture			2 18年度 2次隊	
	3 18年度 3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 所得向上		プログラム名: 農水産業強化改善	
中・小分類: 水産		課題: 農業・水産業の質向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 南太平洋大学 (現地公用語) University of the South Pacific				
	3) 配属先所在地 首都(アピア)から 南西方向 5 Km アラファ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィジーに本部がある南太平洋大学の農学部キャンパス。南太平洋を中心に約150名の学生が在学している。南太平洋地域の農牧業の向上とより質の高い食糧供給、地域の開拓とバランスの取れた農牧場開拓、新しい農業・牧畜技術の適応をかねて大学運営を行っている。農牧業研究普及センター(IRETA)が隣接し、地域の農民に研修等も行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南太平洋大学農学部は2つの農牧場を所管している(各約40ヘクタール)。学生指導、調査研究、環境にふさわしい農牧場のデモンストレーションに利用している。現在、循環型農牧場の見本となるような農牧場を目指して運営を行っているが、淡水養殖に関して専門知識を十分にもっているスタッフがいないために、今回の要請にいたった。循環型農牧場全体をまとめてマネージメントする家畜飼育のシニア海外ボランティア(SV)の要請も出されており、協力してより大洋州地域にふさわしい循環型農牧場運営の支援が望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 淡水養殖場(ティラピア)の管理運営及びその方法の指導 循環型農牧場経営の一環として適正な淡水養殖技術の調査・計画・実施 大学と淡水養殖運営政府機関及びNGO間の調整 ティラピア以外の淡水魚養殖の導入				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農牧場にある養殖池				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 24歳から55歳の農牧場運営スタッフ約10名(高卒一大卒/経験年数は4-20年) 教授(Ph.D)3名 18歳から45歳の大学生150名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (関連学部) 理由: 配属先が求める条件 ・ 経験 2 ~ 5 年 理由: 淡水養殖の指導を行うため				
概 況 域	気候(熱帯海性気候) 気温(25-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 浅野 清隆

要請番号(JL 261 - 05- 1- 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
セネガル	(日本語) 水産資源管理 (職種コード 193)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[仏 語]) Gestion de la Ressource de Peche			1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名: 水産資源管理			
中・小分類: 水産	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 海洋経済省海面漁業局 (現地公用語) Minisitere de l'Economie Maritime				
	2) 配属先名 (日本語) ンブール支局 (現地公用語) Service Departmental des Peches Maritimes de M'bour				
	3) 配属先所在地 首都(ダカール)から 南東方向 70 Km ンブール市 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セネガル中部のンブール地域を管轄する水産行政機関で、漁業統計の管理、漁業調整、漁村への指導、水産資源管理の推進などを行っている。ンブール周辺には小規模漁村が点在しており、ニヤニン・ポワントサレーン・ウンパリンがJICA「漁業資源評価管理計画調査」の対象村となっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産資源の減少が危ぶまれる中、上記開発調査で実証された現場提案型の水産資源管理がクローズアップされているが、その活動は地域限定的であり、行政の支援体制も確立していない。普及にあたっては、漁村での啓発活動、具体的技術の開発と移転、水産資源に関する科学的知見の蓄積、また、行政レベルでは、漁業普及に携わる人材の能力向上、漁民支援体制の構築等の課題があり、これらの問題を漁村から改善していくための人材として、協力隊員の要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・水産資源管理の啓発と普及 ・地域住民と行政の意向を調整し、水産資源管理普及のための活動計画策定と実施 ・JICA漁業資源評価管理計画調査との連携 ・JICA開発調査で実証された資源管理方策(禁漁期・禁漁区・漁具規制・体長制限・稚貝放流)と代替事業(共同出荷・養鶏・石油設備)の実施支援。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JICA開発調査で調達した共同出荷のための小屋、保冷魚箱、給油設備、啓発用立て看板				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長 支局員3名(一名は開発調査のカウンターパートとして活躍)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ウォロフ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(水産学系) 理由: 専門性が高いため ・水産資源管理の知識 理由: 専門性が重要視されるため ・小型自動二輪以上 理由: 村落を巡回する活動であるため				
概地域況	気候(ステップ) 気温(°C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

要請番号 (JL 046 - 05 - 0 - 04)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	chinaware			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類:	分野: 技能・技術訓練の充実	プログラム名: プログラム外			
中・小分類:	課題: 初等・各種技能、技術の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Department of Science & Technology				
	2) 配属先名 (日本語) 第7地域事務所 (現地公用語) Department of Science & Technology, Region VII				
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 方向 636Km ネグロスオリエンタル州ドマゲッティ市 主要都市(ドマゲッティ市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 事業内容: ドマゲッティ市内にある科学技術省地域事務所がダロ地区での陶器産業発展のため、日々新しい陶器製品の開発・研究を行っている。予算: 2004年予算約50万円。外国援助: 特になし				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで一般的であった手作り、型づくりによる製作から、電動ろくろによる製作技術の普及に取り組み、新しいデザインの紹介や開発を進めてきた。今後引き続き次の段階として、施釉技術の研究と他の製品とのコラボレーションの分野で協力量員による支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 これまでの隊員による協力活動により、電動ろくろ、手作り及び型作りによる製作、焼成の知識・技術は定着した。今後期待される事は以下のとおり: ・施釉技術の指導及びその普及 ・新しいデザインの開発支援 ・カウンターパートと共同で「陶磁器訓練研修」の立案、訓練生の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ろくろ3台(フィリピン製1台、日本製2台)、温度計、窯3基、粘土精製の道具				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOSTスタッフ2名(カウンターパート1名・用務係1名) カウンターパート 男性 20代 経験2年半(中級者手前) 陶磁器訓練研修の訓練生は20~50才レベルは初心者から中級者手前			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ビサヤ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 業務内容から実務経験は不可欠。 ・ 小型自動二輪以上 理由:				
概況	気候(熱帯性気候) 気温(26-34℃ ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 54)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Ceramica			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Oruro					
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス市) から 南 方向 250Km オルロ県オルロ市 主要都市 (オルロ市) までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Oruroの年間予算(2005年)はUS\$233,341。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第二次地方地下水開発計画」では、2001~2005年の5年間で県内に74本井戸掘削を行う予定(これまでに67本掘削済)であるが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の19%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落を含むオルロ県では陶磁器製作に携わる村落があり、技術向上のみならず新たなデザインや色合いの提案に対する要望が高い。					
	2) 期待される具体的業務内容 -オルロ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オルロ県基礎サービス課職員は26名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため ・ 工業高校 (陶芸) 卒 理由: 専門的な知識を必要とするため					
概地域	気候 (高山) 気温 (-5~20 °C位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 若林勇飛

要請番号 (JL 046 - 05 - 1 - 02)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	bamboo craft			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鋳工業	分野:	プログラム名:				
中・小分類: パルプ・木材製品	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 貿易産業省 (現地公用語) Department of Trade and Industry					
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省ボホール州事務所 (現地公用語) Department of Trade and Industry - Bohol Provincial Office					
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東方向 500Km ボホール州 主要都市(タグビラン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 貿易産業省ボホール事務所は、地域産業の振興に力を入れており、現在染色の隊員(16年2次隊)も同事務所に配属している。本要請は、竹家具を製作している10家族程度のグループを対象とした貿易産業省ボホール集事務所が定めた Bamboocraft Development Program (2005年12月~2007年12月)の枠組みの一部である。プログラムのための年間予算は約100万円(50万ペソ)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現時点で幾つかの集落が竹家具の製作、販売により生計をたてているが、製品の流通は州内に限られている。地域には竹林が豊富にあるため、品質とデザインの向上を図ることにより首都圏、海外への販路を拡大し地場産業の向上が期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・竹家具、および竹工芸品の防腐防虫仕上の技術向上 ・外国人から見て魅力あるデザインの導入 ・製品の耐久性向上 以上3つの目標に州事務所の技術指導員として竹家具工場の経営者や労働者とともに取り組む。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 竹家具工場にある設備全般。機械はほとんど無く、ほぼ全て手作業のための工具のみである。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職場は10件程度ある家族経営による竹家具工場からなる集落であるが、主な活動拠点として指定されているのが、50歳程度の職人が経営する竹家具工場である。職人は随時5人程度(20歳代中心)。集落におけJOCV受入責任者は、ギンドゥルマン村役場の土地改良課職員		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験 理由: 活動上指導経験は必須					
概況	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年1月12日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05 - 0 - 20)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [英 語])			SV/短期等		
				1 18年度1次隊	2 18年度2次隊	3 18年度3次隊
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) Prime Minister's Office					
	2) 配属先名 (日本語) 観光通商公社 (現地公用語) Ethiopian Tourist Trading Enterprise					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の資源及び文化等を調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている公社。製作商品は、木工、竹細工、アクセサリー、陶器、人形、織物、刺繍、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同公社は、市場の需要を考慮した製品の開発意欲に乏しく、予定調和的に過去の製品をそのまま無批判に市場に流しているといった問題が見られる。製作する製品と、市場が求める製品の違いを把握し、質の高い製品を製作するための指導のできる隊員が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 市場競争原理が導入される中、より質の高い木工品を製作するために、木工部全体の技術向上が求められている。現在、エチオピアの伝統的デザインを生かした、椅子、テーブル、ベッド等の製作が行われているが、細かい仕上げ技術に難がある他、新たな製品開発やデザインの改善が進まないといった問題がある。隊員は木工部全体を見渡し、特に技術的な問題に助言を与えることが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 専門知識及び技術が求められているため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 実践的知識と指導が求められているため。					
概況	気候(良好) 気温(10~30 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年6月10日

調査者名: 鎮目 朋子

要請番号 (JL 221 - 05 - 1 - 09)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目					JOCV	
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規		● 2年		1	18年度1次隊
	(現地公用語[英語])	○ 交替		○ 1年		2	18年度2次隊
		1 代目		○ ヶ月		3	18年度3次隊
大分類:		分野: 教育		プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充			
中・小分類:		課題: 技術教育・職業訓練の拡充					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市 (現地公用語) Addis Ababa City Government						
	2) 配属先名 (日本語) GW技術職業教育訓練校 (現地公用語) General Wingate Middle Level Technical and Vocational Training Institute						
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アディスアベバ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教師数109名、生徒数約2,362名、昼夜2部/3年制の23学科(会計、秘書、銀行、保険、購買、販売、IT、自動車、電気、電子、機械、木工、製図、測量、建築、道路工事、折本、テーラー、ドレスメイキング、ベーカリー、調理、ホテルサービス、ハウスマネージャー、ヘアドレッサー)からなる職業訓練専門学校である。年間予算は、100万ブル(約1,300万円)。過去に11/3・電気機器、12/1・工作機械、12/2・建築。現在は15/2電気機器が活動中						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年の教育改革により、技術系学科が細分化、増設されたが、その結果、教師数の不足だけでなく、特に実技面での適切な専門知識を持った教師の育成が重要な課題となっている。隊員は、生徒に対する実習指導だけでなく、同僚教師への助言など、学校のレベルアップへの協力が期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 木工科では、製図、デザイン、材料、手加工、木工機械使用法、製作実習に至るまで、幅広い範囲の指導が行われているが、木工教師が1人のみということで、教師不足が深刻である。理論面では同僚教師がカバーできるものの、実技面での専門知識、経験不足は否定できず、隊員は生徒だけでなく同僚教師に対して実習指導及び木工機械使用法の指導に携わることとなる。隊員は自分の得意とする分野で協力していけば良いが、家具製作における全工程を把握している方が望ましい。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動手押しかな盤、クロスカットソウ、手押しかな盤、昇降盤、自動二面かな盤、帯鋸(故障中)、リップソウ、ボーリングマシン(一軸)、面取り盤、コーナーロッキングマシン、ルータ(故障中)、旋盤、角のみ盤、自動手押し昇降盤、テーブルサンダー(紙なし)、自動プレス機、コンプレッサ、スプレー等						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工部門教師1名、30歳台 木工ワークショップ技術者1名:20歳台 現在は日本の高校2年にあたる生徒が履修中 2005年9月には日本の高校1年にある生徒が入学予定					6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 指導者として専門的知識が求められる ・ 実務経験3年程度 理由: 高い応用力が求められる						
概況	気候 (良好) 気温 (10~30 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号(JL 241 - 05 - 1 - 09)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マダガスカル	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[仏 語]) Charpenterie			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 職業訓練				
中・小分類:	課題: ノンフォーマル教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) タマタブ州 (現地公用語) Province de Tamatave					
	2) 配属先名 (日本語) タマタブ手工芸組合 (現地公用語) Chambre de Metier de Tamatave					
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 東 方向 350Km アンチナナ県タマタブ市 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タマタブ手工芸組合は、タマタブ地区の手工芸産業を促進・奨励するために市内勤務の職人たちによって組織運営されている。主な活動として、各種講習会実施の他、会議の運営、展示即売所の設置等をおこなっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請はノンフォーマル教育の職業訓練プログラムに位置づけられる。タマタブ市内には多くのアトリエが点在しているが、どのアトリエも家具製作などの基礎技術は有しているものの、特別なデザイン・テクニックはなく似通った商品を製造している。したがって、商品に多様性を持たせ木工産業を活性化させるためには、斬新なデザインや、家具に彫刻をほどこすなどの新たな工夫が求められている。前任者は、青年たちへの家具の実技指導のほか、商品の多様化のために端材を利用した雑貨や玩具の開発や指導も行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 市内にあるアトリエ(Centre Culturel et Social: 社会文化センター)における、小物や玩具・土産品の商品開発へのアドバイス 2. 同アトリエでのたんす、棚、机などの家具類や棺桶の付加価値を持たせるためのデザインや彫刻、仕上げへのアドバイス。 3. 市内にある未就学児童に対する識字教育施設(Terre des Enfants)において、男子向けに簡単な工作、彫刻、絵画の指導。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家具製作用の電動木工機械(かんな、丸のこ盤、旋盤、ドリル等)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 手工芸組合会長 アトリエの木工職人(青年男性、複数)			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ マダガスカル 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 販売用の家具製作技術指導に必要なため					
概況	気候(熱帯性) 気温(20~30 °C位)	電気(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)					



平成 年度秋 募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号(JL 243 - 05- 1 - 10)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度 1次隊	SV/短期等 年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	年度 次隊	
	carpentry			3	年度 次隊	
大分類: 鋳工業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) ミテngo技術学校 (現地公用語) Mitengo Technical school					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南東方向 400Km チョコ 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イタリア系教会組織によって運営されている私立の職業訓練校。生徒数75名、講師数5名。木工科、ブロックワーク科の各コースがあり、年間予算は約590万円である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) もともと木工専門学校であったため機材は揃っているものの、プロダクションユニット(製品製造販売部門)で製作される製品の品質は良いとは言えない。また、製品品目やデザインについて他社製品との差違がなく、新デザインやニーズに合った新製品の紹介が強く望まれている。同校としては、プロダクションユニットで培った技術を職業訓練にフィードバックするとともに、製品販売で得た収益を訓練校の運営費に充てていく意向で、プロダクションユニットと職業訓練校の双方に対して品質向上・新製品紹介の技術指導を行うことのできる人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒を対象とした座学では、木工数学、製図指導などを行う。 ・生徒・講師を対象とした実習では、手工具・木工機械を使用した製品作りの実習指導を行う。 ・プロダクションユニットでは、職員を対象に新製品・デザインの紹介と品質向上(特に仕上げ工程)の技術指導を行う。また、販売促進活動の計画・実施について助言が求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業台21台、留め金具、ハンドドリル、金槌、縦引き鋸、のみ、角定規、ほぞ引き鋸、木槌、締め金具、ペンチ、丸鋸盤、サーフェースプレーナー(表面削り機)、チックネスプレーナー(荒削り機)、ほぞ穴機、旋盤、ポータブル丸鋸盤。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 5名、20~30歳代、経験5~17年 対象者は同僚講師および18~25歳前後の木工科学生		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 経験に基づいた対応が必要					
概地域	気候(サバンナ)	気温(10~30 ℃位)	電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			
	電話(□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □ なし)		水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 16 年 12 月 1 日

調査者名: 山本るみ子

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 25)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月
	(現地公用語 [英 語])		
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1	18 年度 1 次隊
		2	18 年度 2 次隊
		3	18 年度 3 次隊
大分類:		分野: 中小・零細企業育成	
中・小分類:		課題: 企業家育成・職業訓練	
プログラム名: (企業家育成・職業訓練)			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labour & Vocational Training		
	2) 配属先名 (日本語) サリマ職業訓練校 (現地公用語) Salima Technical College		
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km サリマ 主要都市 (リロングウェ) までの交通手段及び所要時間 (ミニバスで約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 労働職業訓練省が所管する全国に 7 校ある職業訓練校のひとつ。技術科、建築科、商業科があり、各科にはさらにいくつかのコースがある。2 年と 4 年の就学制度があり、卒業時に試験を受けて能力別の資格が授与される。 16/3 コンピュータ技術が 2005 年 4 月に配属されることが決定している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働職業訓練省は、実践力を身につけた人材を育成するべく技術訓練校の質の向上を目指している。サリマ技術訓練校における木工科は、初心者が基礎技術を身につけ、訓練を重ねることによって卒業時には、実社会の現場において十分に役立つだけの実践力を身につけることを目指している。		
	2) 期待される具体的業務内容 のこぎりやかなづちなど木工に必要な基礎的な道具の活用方法を熟知していることが求められる。採寸方法や適切な道具の選択と使用方法を根気良く指導することが望まれる。釘を使わない木と木の接合、引き戸の作り方など正確さを求められる技術面での指導が必要とされている。生徒数全員が同時に使えるだけの大工道具の数が少ないので実技訓練中に道具がない生徒も興味ももてるような工夫を凝らした授業内容とすることが望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 のこぎり、かなづち、かんな、旋盤、丸のこ盤、グラインダー		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 木工科講師 2 名 実務経験は 5 年以上、講師経験は約 6 ヶ月 16 ~ 20 歳の生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 理由: 様々な状況に臨機応変に対応するための経験が必要。		
概況	気候 (サバンナ) 気温 (10 ~ 30 °C 位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (JL 319 - 05 - 1 - 11)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コロンビア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Carpinteria			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 平和構築		プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援プ		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 国内避難民等社会的弱者支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ニーニョスデパベル (現地公用語) NINOS DE PAPEL					
	2) 配属先名 (日本語) ニーニョスデパベル (現地公用語) NINOS DE PAPEL					
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ)から 北西 方向 1090Km ボリーバル県カルタヘナ市 主要都市(カルタヘナ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当NGOは、年少路上生活者に対する街頭救済パトロールを実施している。このパトロールはストリートチルドレンにリハビリの機会を与え、人間的成長と社会経済的自立を支援することを目標としている。年間予算は約6,300万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当NGOは、カルタヘナ市において年少路上生活者に対する街頭救済パトロールを実施すると共に、ストリートチルドレンを施設に收容し、庇護教育・職業訓練を行っている。ストリートチルドレンが社会復帰して経済的に自立できることを目的としている生産的作業プロジェクトの教官をより充実させるため協力隊員の要請があがった。					
	2) 期待される具体的業務内容 同団体でストリートチルドレン達に木工技術を指導している教官を対象に以下の業務を行なう ・木工に関する基礎的知識(デザイン・材料・加工法等の基礎座学) ・机・椅子・ダイニングセット・ベッド等の家具の作製指導 ・木工機械の操作と安全管理指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 BLACK&DECKER製ラジアルのこぎり、BLACK&DECKER製逆回転可能中型ドリル、目打ち、RUTEADDORES、TUGSTENO盤、ALLAN鍵セット、圧搾機、イギリスブラシ、SIMENS製のこぎり、USA製コンプレッサー等が常時利用可能。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 5名の木工指導教官と1名の教官見習い		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概地域	気候(温帯) 気温(18 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年6月15日

調査者名: 松田 浄志

要請番号 (JL 340 - 05 - 1 - 09)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
グアテマラ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[スペイン 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画庁 (現地公用語) Secretaria de Planificacion y Programacion				
	2) 配属先名 (日本語) エルプログレソ市役所 (現地公用語) Municipalidad de El Progreso				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km フティアパ県エル・プログレソ市 主要都市(グアテマラ・シティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当該市役所は地域住民の生活向上のためにさまざまな教室を開催している。年間予算は、\$1,500。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エルプログレソ市において現在まで特別な産業が無く、収入向上を目指すことが非常に困難であった。 市役所が地域の青少年の新しい収入源を求めて、生活に直接必要な家具の製作教室を始めることとなった。 教室を始めるにあたり、指導者がいないため本要請が上げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 木工教室を開催するにあたり、簡単な家具が作成できる技術及び指導が出来る同僚とともに木工教室を開催・運営していく計画立案能力・幅広い年齢層に対応できる技術及び指導能力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 仕事場は市役所が提供する。 機材については2004年度中に購入予定である。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1名 40歳代 男性 小学校教諭		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概地域	気候(亜熱帯性)	気温(15~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月7日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号 (JL 355 - 05 - 0 - 04)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Carpinteria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類:		分野: 環境対策と自然環境保全	
中・小分類:		課題: 自然環境保全(生物多様性保全を含)	
		プログラム名: 環境管理能力強化支援	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores		
	2) 配属先名 (日本語) シエラゴルダ環境保護NGO (現地公用語) Grupo Ecologico Sierra Gorda		
	3) 配属先所在地 首都(メキシコ市)から 北西方向 約400km ケタロ州ハルパン市 主要都市(メキシコ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約7時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同NGOは、ケタロ州シエラゴルダ生物環境保護圏において、総合的な環境保全のため、森林保護・地域住民の生活改善及び地場産業育成・小中学校における環境教育等の事業を展開している。事業予算は、年間約6400万円。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOが展開している事業のうち、地域住民の地場産業育成プログラムでは、天然資源保護を考慮しつつ木材加工や陶磁器作成等の地域住民の職能訓練を実施している。このうち木材加工工房を持つサンファン・デ・ロスドウラン村では、現在工房メンバーがロッジ建設を手がけているが、今後はより完成度の高い家具を製作・販売したい意向である。限られた木材でより付加価値の高い質のよい製品開発・生産のため、隊員の協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 木材加工を手がけているサンファン・デ・ロスドウラン村において主に以下の活動に携わる。 - 木材加工グループ(男性)への加工技術向上支援 - より付加価値の高い家具等の製品の開発・生産支援 木材は質の悪い松材がほとんど。これまで手がけた製品としては、ベッド、窓枠、テーブル、イス等。メキシコ人設計士の指導により、現在観光用ロッジの建設を手がけているが、造りは簡素である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工工房、木工工作台、電動かんな、荒削りかんな、電動旋盤、電動丸鋸、糸鋸(大)、電動鋸、グラインダー、リユーター、コンプレッサー、のみ、かんな、かなづち		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同NGO地場産業育成プログラム長 男性 村の木材加工グループ(男性)6名程: 家具製作、ロッジ建築の基礎的な技術は有する		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候(山間部気候) 気温(平均18℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 07)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語])		
	Carpinteria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度3 次隊	
		2 年度 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類:		分野:	
中・小分類:		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGO ルス・デル・ムンド (現地公用語) ONG Fundacion Casas Hogares Luz del Mundo		
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東方向 450Km. エル・ティグレ市 主要都市(エル・ティグレ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 13年の歴史を持ち、現在、暴力等何らかの理由で家庭を負われた子供や青年約40人を保護し、学校教育を施すと共に、住居、食事を提供し、施設の一部では孤児達の将来の職業となりえるようスイスの協力を得て木工の職業訓練も行っている。現在、市の協力により既存の施設に隣接した土地に3階建ての鉄骨造りの施設を建設中。年間予算は2003年度が\$ 13,257。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 夫婦2名と近所の協力を得ながら、この施設の運営を行っているNGO。初等教育を受ける児童達は、施設内の教室で外部から通う教育省派遣の2名の教師から授業を受けている。中等教育を受ける少年達は通常の学校に通っている。いずれも授業は午前中のみで、午後の時間は余暇となる。この空いた午後の時間を利用し、スイスの協力で導入され、施設内にある木工機械を使用し、職業訓練を行いたい。これまでスイスのボランティアが指導していたが、この12月で帰国する。施設内での後進の人材は育ちつつあるが、まだ指導が必要であることから要請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 工場内で少年たちへの木工の指導(指導対象年齢は12~18歳までの14名) 2 指導カリキュラムの作成及び後進の育成 技術の範囲 1 電動木工機器及び工具を使つての指導 2 機器の取り扱い及びメンテナンス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工場、電動のこぎり、電動かんな、電動ドリル、電動糸のこぎり、大判板カッター、その他電動工具、工具一式、集塵装置 いずれも機器はスイス製		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長: 男性、50代、宗教学士 所長: 女性、40代、大学にて心理学を履修中 教師: 2名を教育省が派遣(外部からの通い) 指導員: 20代、男性、中等学校就学中、スイスボランティアの指導を受けている。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由。 ・ 実務経験 2年 理由: 即戦力を期待されている		
概況	気候(熱帯) 気温(30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379-05-1-06)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ベネズエラ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[西 語])			SV/短期等
	Artesania			1 18年度1次隊 2 18年度3次隊 3 年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援
中・小分類: 文化		課題: BHNの充足		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo			
	2) 配属先名 (日本語) NGOウナ・マノ・アミーガ (現地公用語) NGO Una Mano Amiga (UMA)			
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 350Km エル・チョロ村 主要都市(アカリグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家庭を持たない或いは家庭を追われた子や18歳までの青年(総て男子)たちを保護し、施設内で住まいや食事を提供し、更に社会で自立できるよう通常の学校教育(一般の学校への通学)に加え農業を中心とした各種の技術、技能を得るための職業訓練を行っているNGO団体。将来的には家庭のない老人たちも保護する計画がある。職業訓練施設の年間の事業予算は約\$52,000。地元ボランティアの協力はあ。イタリアからの資金援助を受けたことはある。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの首都近くの施設内で住まいや食事の提供、通常の学校教育を行っているが、現在地方の農園に総合施設の建設が進んでいる。これはセカンダリーの生徒を対象に、これまでの施設の機能に加え、住環境の質の向上と共に、経済的に自立するための職業訓練が行える施設の内容となっており、27ヘクタールの広さの土地で養殖、乳製品・農作物生産、ヤギ・ウサギ・にわとり・ミミズ飼育等が行える。また、ここでは農業関連の職業訓練ばかりでなく、スポーツや音楽を楽しむ、手工芸の技能も学べるように計画されている。この新たに始まる施設の指導要員として日本のボランティアの活躍を期待している。対象は総て男子で、手工芸は木を使ったおもちゃ等の製作を考えている。			
	2) 期待される具体的業務内容 手工芸にかかる具体的業務内容 1 生徒(施設の青年)への技術指導 2 施設の収入源となるためのシステムの構築 3 生徒指導要員の育成 4 必要に応じて地域生産者への指導			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実習室、木工にかかる必要機材、或いは必要に応じて他の機材			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 代表者、男性、40歳 現地施設: 生産部長、男性、45歳 現地施設: 教育部長、男性、45歳 現地施設: ボランティアネットワーク担当、女性、28歳			6) 業務で使用する言語 ● <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年以上 理由: 即戦力を期待 ・ 木工専門技術者 理由: 当該分野を指導する上で必要			
概 況 地 域	気候(熱帯) 気温(28 ℃位) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月14日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Leather Craft			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: その他工業		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 市政府能力開発局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Capacity Building					
	2) 配属先名 (日本語) 生産性向上センター (現地公用語) Productivity Improvement Center					
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは、国営企業、民間企業の生産性向上を目的に、現場技術者の技術向上のためのトレーニングコースを開設している。自動車整備、電気機器、建築施工、木工、皮革工芸等、9分野において、短くて2週間、長ければ4ヶ月ほどのコースが実施されている。職員数約70名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 皮革工芸品の製作にに長じた講師が不足している他、製作される製品の質やデザインを管理できる技術者が不足している。このため、コースに参加する生徒だけでなく、当センターに所属する講師にも、製作法、デザイン、品質管理を指導できる人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 当コースでは、靴や小物などの皮革縫製や、装飾加工、靴のデザイン・パターン作成等の指導を行っている。主な研修内容は、バッグ、ベルト、サンダル、財布等の製作技術を教えることであるが、出来上がる製品の品質やデザインのレベルが低い。このため、隊員活動では、デザイン、パターン作成、装飾加工技術等の指導が重要である。地方政府の要請を受けての、素人向け3~4ヶ月間の出前コースが増えてきているのが現状である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手工具、皮革縫製用ミシン、製靴用機械					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 45歳、イタリアで6ヶ月間の技術研修経験あり。 47歳、特に靴製作の経験が豊富。英国で2年間製靴技術の研修を受ける。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 3 年 理由: 実践的知識は不可欠である					
概況	気候(良好)	気温(5-25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 (JL 310 - 05 - 0 - 06)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語]) Trabajos en Everos y Marroquines			1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 年度 次隊	
大分類:	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発のための			
中・小分類:	課題: 社会的弱者の課題に対応した教育の				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大蔵省 (現地公用語) Ministerio de Hacienda				
	2) 配属先名 (日本語) クリスチャンチルドレンファンド (現地公用語) Christian Children's Fund, La Paz				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 方向 Km ラパス県ラパス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界的NGO機関でボリビアでは1980年より援助を開始、現在54の国内受益機関で約46000人の幼児、児童、青年を対象に495のコミュニティを網羅するプロジェクトを行っている。主な活動は栄養失調児への援助、託児所運営、子供対象の青少年活動、青年対象の各種教育であるが、同時に保護者、コミュニティへも意識改革の為の働きかけを行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CCFは青少年の能力開発として、貧困層の若者を対象にした無料の職業訓練を推進している。訓練はFundacion de La PazとCCFが協同で運営する学校で行われており、皮革工芸、工作機械、電気機器、洋裁、木工、自動車整備の6コースが開講されている。しかしながら慢性的な予算不足の為十分な教員数が確保できず、現在は午前中のみ開講となっている。また訓練コースは10ヶ月と短い為、終了後も習得した技能を活かせる仕事に就くことは難しい。そこで、午後には上級者クラスを開講し、製作された作品を商品として流通させることにより、更なる技術習得と共に収入を得られるシステムを構築することが望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 CCF本部に籍を置き、以下の具体的な活動を職業訓練校で行うこととなる。 ・初級の10ヶ月コースを終了した若者を対象に、午後上級者クラスを開講し、技術指導を行う。 ・上級者クラスで製作する作品を商品として流通させる為に、製品の質、デザインの向上等を目指す。 ・ボ国における皮革工芸作品のマーケティングを行い、市場に受ける商品開発を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 革用ミシン 11台、革用研磨機 2台、手作業用工具一式				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数: 27名 代 表: 50代 ボリビア人 男性 カウンターパート: 30代 ボリビア人 男性		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年以上 理由: 指導を行う上で十分な現場経験が必要 ・ 商品開発能力 理由: 新しく商品をデザインし、開発する能力が必要				
概地況域	気候(高山気候) 気温(10~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年1月5日

調査者名: 今井 隆幸

要請番号 (JL 218 - 05 - 0 - 02)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジブチ	(日本語) 板金 (職種コード 220)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[フランス 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 貧困削減と基礎的社会的サービスの改善	
中・小分類:		課題: 職業教育の充実	
		プログラム名: 職業技術訓練支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'education		
	2) 配属先名 (日本語) 工業・商業高等学校 (現地公用語) Lycee Industriel et Commercial(L.I.C.)		
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km ジブチ 主要都市 (ジブチ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に世銀の融資により建設された。教師数は104名、生徒数は800名前後で商業部門と工業部門に分かれている。工業部門は12の工房があり、土木、機械、電気、板金等の講義と実習が行われている。その他、夜間の社会人学級も実施している。工業部門にフランス人専門家が派遣されているほか、フランス語圏アフリカ諸国からの講師が派遣されることもある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育は当国の重点分野のひとつであり、技術の習得とそれによる産業界の発展はジブチにおいて重要な課題である。板金部門で学生の技術指導を協力隊員に担当する。同校で協力隊員が活動することにより、技術分野のおもしろさや大切さを学生に理解させることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 通常の授業は講義と実習からなり、複数の講師と組んで実施される。その中で隊員は主に実習を担当し、同僚講師と協力して授業を進める。特に、隊員には実習における指導及び成果品の品質向上などへの技術支援が求められている。予算不足のため、実習教材が揃わないことも多く、展示即売会開催により対外的にその技術力をアピールし、外部からの注文を受けることが必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機(アーク、アルゴン、半自動)、ブレーキプレス、シャーリング、ボール盤、高速度砥石カッター、グラインダー、ロールプレス、電動ノコ盤		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 2名 (卒業生25歳、経験2年、40歳経験15年) 指導対象は17~22歳の学生 (初級レベル)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: イスラム教徒の男子生徒が多いため ・ 専門学校卒 理由: 他の教師も専門学校卒であるため ・ 実務経験 理由: 実習指導により実践的な技術を指導するため		
概地域	気候 (乾燥地気候) 気温 (20~50 ℃位) 電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月18日

調査者名: 中元則晶

要請番号(JL 227-05-0-01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	(日本語) 板金 (職種コード 220)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
	Metalworking		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度1次隊	
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類:		分野: ポテンシャルを生かした産業育成	
中・小分類:		課題: 産業人材の育成と確保	
		プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術学校 (現地公用語) Kumasi Technical Institute		
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西方向 350Km クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・青年・スポーツ省所管の中等教育機関で全国にある職業技術訓練校のひとつ。生徒数は名。学科として木工科(家具、大工)、電気/電子科(TV//ラジオ修理、電気配線、エアコン/冷凍機器)、機械科(工作機械、金属加工)、自動車科(自動車、重機/建設機械、板金/塗装)がある。就業年数は3年で卒業後高等職業訓練機関や大学へ進学する者もいるが、多くは就職する。機械科の生徒数200名。年間予算45億セディ(約5000万円)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 金属板を加工して簡単な製品を作る業者が街(道端)に多く見られ、盛んな産業となっている。比較的独立開業も容易で人気のあるコースでもある。同業者も多いことから特に製品の仕上げ技術の向上と新しい製品やデザインの指導のため隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 金属板の加工と溶接を基本とした製品造りのための技術指導が中心であるが、新しい製品やデザインを指導することも高く期待されている。また、基本的な指導は現地人教師が出来るが仕上げ段階で非常に粗さが目立つため仕上げ段階での技術指導が重要となる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機、旋盤、ドリル、金属シートロール機、プレス機、研削機、パイプカッターなど		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 3名 指導対象者: 16~25歳くらいの生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 工業高校卒 理由: 理論指導が必要なため ・ 実務経験3年 理由: 実務で習得した実践技術指導が求められるため		
概況	気候(熱帯乾燥) 気温(15~35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月23日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号 (JL 122 - 05 - 1 - 07)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	(日本語) 自動車板金 (職種コード 221)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Automobile body work			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 産業振興	プログラム名: 職業訓練				
中・小分類: 機械工業	課題: 産業人材の育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験・訓練研究所 (現地公用語) Testing & Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 北東方向 20 Km マルカ 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在SV1名(メカトロニクス)、JOCV1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当校モデル校の訓練校長にアドバイスをを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の男性、1年コース)に対して以下の指導を行う。 1) 自動車板金、塗装技術 2) 最新の自動車板金、塗装技術情報など。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 塗装乾燥機、ホイスト、アセチレンガス溶接器具、板金道具、塗装ガン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・2名の自動車板金・塗装インストラクター-男性、40歳代、50歳代 ・指導対象者-16歳~22歳の訓練生(中学校・高等学校卒)		6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル: B) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚、訓練生ともに全員男性であるため。 ・ 経験5年程度 理由:					
概況	気候(地中海性気候)	気温(0-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号(JL 122 - 05 - 1 - 08)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ヨルダン	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[語]) Welding			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 鉱工業		分野: 産業振興		プログラム名: 職業訓練	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor				
	2) 配属先名 (日本語) ジェラッシュ職業訓練校 (現地公用語) Jerash Training Center				
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 北方向 45 Km ジェラッシュ 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在SV1名(メカトロニクス)、JOCV1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当校モデル校の訓練校長にアドバイスをを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の男性、1年コース)に対して以下の指導を行う。 1) 電気・ガス溶接 2) MIG、TIG溶接 3) パイプの曲げ及び切断 4) アルミサッシ加工				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アセチレンガス及び電気溶接機材、MIG/TIG溶接機材				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・溶接インストラクター2名(男性、20歳代、40歳代) ・指導対象者-16歳~22歳の訓練生(中学校・高等学校卒)			6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル: B) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚、訓練生ともに全員男性であるため。 ・ 実務経験5年程度 理由: 1名のインストラクターが15年程度の経験がある。				
概地域	気候(地中海性気候)	気温(0-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 鈴木 芳郎

要請番号 (JL 122 - 05 - 1 - 09)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[語]) Welding			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 産業振興		プログラム名: 職業訓練		
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材の育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labor					
	2) 配属先名 (日本語) アカバ職業訓練校 (現地公用語) Aqaba Training Center					
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から南方向 340Km アカバ 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。同公社が所有する各訓練学校(約50校)にはさまざまなコースがあり、生徒の技術向上を行っている。現在SV1名(メカトロニクス)、JOCV1名(工作機械)が同公社所管の訓練学校で活動している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在職業訓練公社に対し、同公社の運営改善を目的とした技術協力プロジェクトの形成を進めている。同ボランティアは同プロジェクトの枠組みの中で選ばれたモデル校において、職業訓練公社本部で運営改善にあたる専門家、また当校モデル校の訓練校長にアドバイスをを行うシニア海外ボランティアと協力しながら、配属コースにおいて同僚講師とともにコースの質の向上を目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 インストラクター又は訓練生(16歳~22歳の男性、1年コース)に対し、以下の指導を行う。 1) 電気。ガス溶接の指導 2) TIG、MIG溶接技術指導 3) 安全教育					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・電気、ガス溶接器具、TIG/MIG溶接機械、その他裁断機、折り曲げ機械					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・3名のインストラクター - 男性20歳代、30歳代、40歳代 ・指導対象者 - 16歳~22歳(中学校卒、高等学校卒)			6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル: B) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 同僚、訓練生ともに全員男性であるため。 ・ 溶接実技経験5年程度 理由:					
概況	気候(地中海性気候) 気温(20-45 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 今井隆幸

要請番号(JL 218 - 05- 1- 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジブチ	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語]) Soudure		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 貧困の削減と基礎的社会サービスの	
中・小分類: 機械工業		課題: 職業教育の拡充	
プログラム名: 職業技術教育訓練支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯雇用省 (現地公用語) Minister de l'Emploi et de la Solidarite		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター (現地公用語) Le centre de formation professionnel des adultes		
	3) 配属先所在地 首都(ジブチ)から 南 方向 1 Km ジブチ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 雇用連帯省が管轄する成人および青年を対象とした職業訓練施設である。職業訓練は自動車整備(ガソリン車、ディーゼル車)、車体塗装、電気、溶接、冷凍機、水道施設が行われている。授業料は約US\$20。同訓練センターの予算は約US\$ 6,000。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連帯雇用省が管轄し、10代の青年に対しては就職に結びつけるため、既に職を有している社会人に対しては、職業訓練を行っている。機材が古いことやフランスの教科書を基本に授業が行われていることから、実習の進め方、授業の進め方について改善することが望まれている。特に職業訓練校でありながら実習のレベルが低いことが問題である。また、実習時の安全対策も取られておらず、安全対策の導入も望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属後1年は同僚の教員と共に実習を担当する。2年目は単独で実習を担当する。場合によっては座学も担当する。溶接科ではアーク溶接が多く行われており、アーク溶接については基礎から応用まで技術を担当する。また、ガス溶接も行うこともあり、ガス溶接に対しての知識、経験も必要となる。なお、実習の一貫として外部よりドアなどの作成依頼を受けることもある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機(年代が古く型式不明)、作業台、面、ハンマー		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、秘書、技術顧問、教員(各科) 対象者は10代半ばから成人		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 溶接実務経験3年 理由: 実習を主に担当するため ・ アーク溶接教育終了証 理由: アーク溶接実務を担当するため ・ ガス溶接講習修了証 理由: ガス溶接実務を担当するため ・ 男性 理由: 活動対象が男性であるため		
概況	気候(乾燥地気候) 気温(20~50℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV 日 S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 17 年 6 月 23 日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 01)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 塗装 (職種コード 250)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [西 語])		
	Pintura y Revestimiento		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度 1 次隊	
		2 18年度 3 次隊	
		3 年度 次隊	
年 月 から			
大分類: 鉱工業	分野: 社会	プログラム名: 中小・零細企業振興プログラム	
中・小分類: 機械工業	課題: 中小・零細企業開発		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion Superior		
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業実験大学 (現地公用語) Universidad Nacional Experimental Politecnica		
	3) 配属先所在地 首都 (カラカス) から 南東 方向 700Km プエルト・オルダス 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 (約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1979年に設立され、全国3箇所(バルキシメト、プエルト・オルダス、カラカス)にある工業大学(学生数4,000人)の内の一つで、大学内の腐食関連研究室。研究室の目的は同地域工業団地の各分野で抱える腐食に関する問題に対する支援。腐食に関する調査、研究、技術開発及び必要とされる場合でのその成果の提供。国内外の研究機関との腐食、新材料に係る分野での経験等の情報交換。同分野での問題解決のための人材の育成、能力開発。予算は大学全体でUS\$1,562,500		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 最も大きな工業団地のあるポリバル州の工業地帯での金属の酸化・腐食は大きな問題の一つであり、これは全国的にも重要な分野である。金属の個々の物体や構造物等の酸化・腐食からの防御にかかる調査・研究及び新技術の開発・取得を目的に設立された腐食関連研究室の役割は大きい。この分野で技術的先進国である日本の協力を要請し、技術開発、人材育成に関わってもらい、学生に鍍金や塗装の新技術を効果的に教授する助言を得たい。隊員が学生に直接教授することは想定していないが、研究室内での助言を期待している。また、技術の現実への実施についてはチームの一員として関わってほしい。		
	2) 期待される具体的業務内容 (メインは塗装より鍍金に関する技術が求められている) 1 鍍金・塗装に係る調査・研究・技術開発への助言 2 同分野において、学生に教授する場合の助言 3 チームの一員として実際の産業界に助言する場合の意見及び提案 4 鍍金・塗装に係る日本の技術の紹介		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍍金・塗装に関する研究機材はほぼ総て揃っているものと思われる。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究室調整役、講師: 41歳、女性、金属・材料学技術士、専門分野は鍍金及び腐食、隊員の受入担当		
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (関係学科) 理由: 勤務先は工業大学の研究室 ・ 研究経験 理由: 研究室勤務		
概況	気候 (熱帯) 気温 (30 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 25)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 小型造船 (職種コード 290)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [西 語]) samll boat building		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度3次隊
		3	年度 次隊
大分類: 鉱工業		分野: 社会セクター	
中・小分類: 機械工業		課題: BHNの充足	
プログラム名: 人間開発支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) サジェ財団 (現地公用語) Fundacion Salle		
	3) 配属先所在地 首都 (カラカス) から 北東方向 400Km プンタ・デ・ピエドラ 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ全土をカバーする大きなNGO組織。中等、高等教育機関を全国に7箇所所有し、実業教育と各種の調査・研究を行い、成果を地域住民のために役立てている。今回要請のあったマルガリータセンターでは主に漁業を中心の中・高等教育 (生徒数は2100人) に加え、住民に調査研究結果の提供や新たな漁業への取り組みを提案している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マルガリータ島の主な産業はは漁業であり、住民の多くがこれに従事している。しかしながら、現在でも昔ながらの漁を続けており、効率が悪く安全面においても問題が多い。近年、漁業に関する法の改正があり、大型船舶での漁が禁止された。これを機に貧しい漁師に現状に合った新たな船舶を提案し、漁師自身が政府の融資を受けながら造船に取り組み、効率的で安全な漁業を目指したい。時間が許せば授業の講師もお願いしたい。		
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 現地の漁業実態の理解 2 小型船舶のデザイン提案、造船指導 技術の範囲 1 グラスファイバー製で長さ12メートル程度、屋根つきの小型船舶のデザイン、造船指導 2 同船舶を使った漁業の提案・指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校、研究施設が一体となった複合施設で、製作機材、研究施設は整っている。 事務室、パソコン、2隻の30メートル程度及び2隻の12メートル程度のの実習用船舶、気象観測施設、港		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 所長: ホワン・ホセ・カルデナス 生物学士 45歳 課長: ミゲル・マリン 技術士 40歳 カウンターパート: アリ・レオン 船長 45歳 カウンターパート: ヘスス・ノリエガ 漁業技能士		6) 業務で使用する言語 ○ スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 短大卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験1年 理由: 即戦力を期待		
概況	気候 (熱帯) 気温 (29 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		

